

Chuki 追いだきフルオート 取扱説明書

時間帯別電灯通電制御型

お客さま用

自然冷媒 CO₂ヒートポンプ式電気給湯機

形名 CS-FHP400W-10 (タンク容量：400L)

CS-FHP500W-10 (タンク容量：500L)

(形名はヒートポンプユニットと貯湯タンクユニットのセット形名です。)

この給湯機は、通電制御型なので申請によって料金割引が適用されます。ご不明な場合は、据付工事店（販売店）または最寄りの電力会社へご相談ください。

貯湯タンクユニット

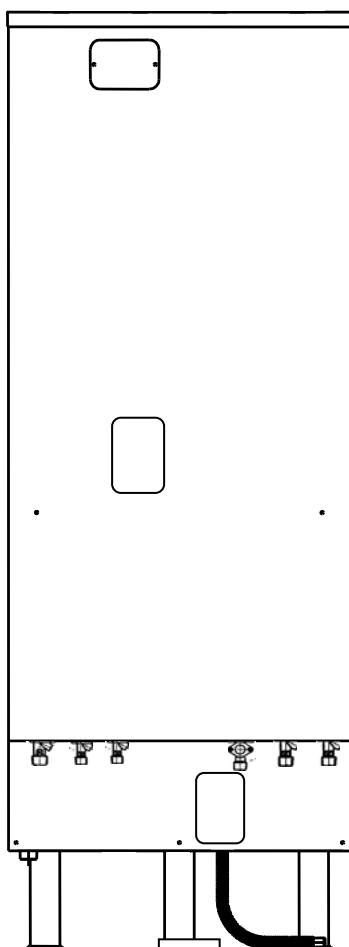
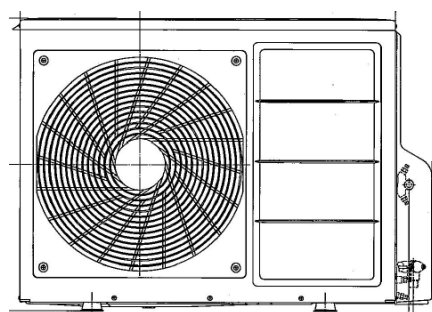
台所リモコン (F-01K)



浴室リモコン (F-01B)



ヒートポンプユニット



- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 保証書は必ず記載事項を確かめて、据付工事店（販売店）からお受け取りください。
- お客様ご自身では据付けないでください。安全や性能の確保ができません。
- 試運転操作が必要な場合（タンク内を空にした時や長期間使用しなかった場合）は、安全と不具合発生防止のため、必ず据付工事店にご相談ください。
- この給湯機を設置後に他に転売や譲渡されるときは、必ず次の所有者となる方に、この取扱説明書・据付工事説明書などをお渡しください。

もくじ

安全上のご注意

ページ

安全のために1~2
ご使用にあたってのお願い3~4

ご使用前の準備

各部のなまえ5~9
電力契約モードについて10

操作方法

日時を合わせる11
沸上モードを選ぶ12
たくさんお湯を使う（沸き増し）13
沸き増し時間帯を設定する14
浴室優先を設定する15
浴室リモコンをロックする16
給湯温度を変更する17
ふろ自動運転（自動湯張り）18
ふろ温度を変更する19
おふろの湯量を設定する20
おふろの保温時間を設定する21
追いだきをする22
お湯を熱くする（高温さし湯）23
お湯をぬるくする（さし水）24
お湯たしする（たし湯）25
予約した時間にお湯張りをする26
音声ガイダンスの音量を調整する27
タンク内の湯温・残湯量・使用量を表示する28
数日間お湯を使用しないとき（るす予約）29
自動洗浄の設定をする30
メッセージ音声の有無を設定する31
画面の濃淡を設定する32
メイン画面を変更する33
インターホンで通話する34
配管の洗浄をする35~36
エラーのリセットをする37
凍結防止38
長期間お湯を使用しないとき39
運転再開（開始）の準備～動作確認40~41
お手入れと日常点検42

困った時

停電したとき43
断水したとき43
点検のおすすめ（有料）43
故障かな？ と思ったら44
エラー表示と処置について45~46
フルオートエコキュートの関するQ & A47

保証と修理

保証とアフターサービスについて48

製品の仕様

仕様49

安全のために必ずお守りください

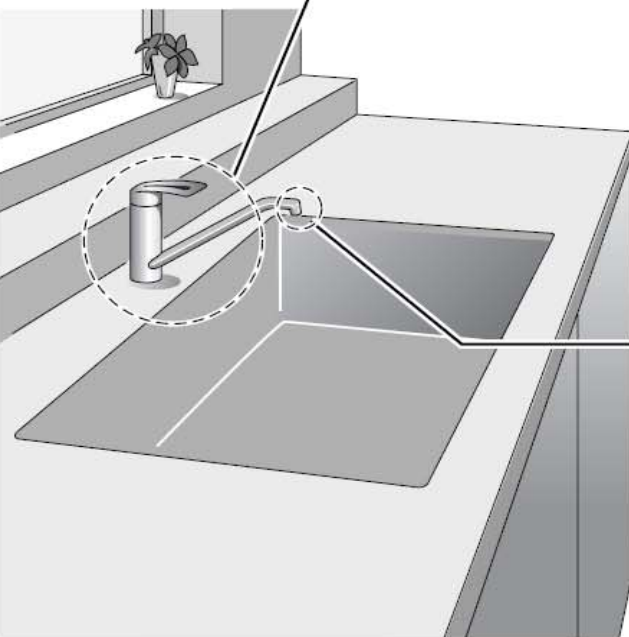
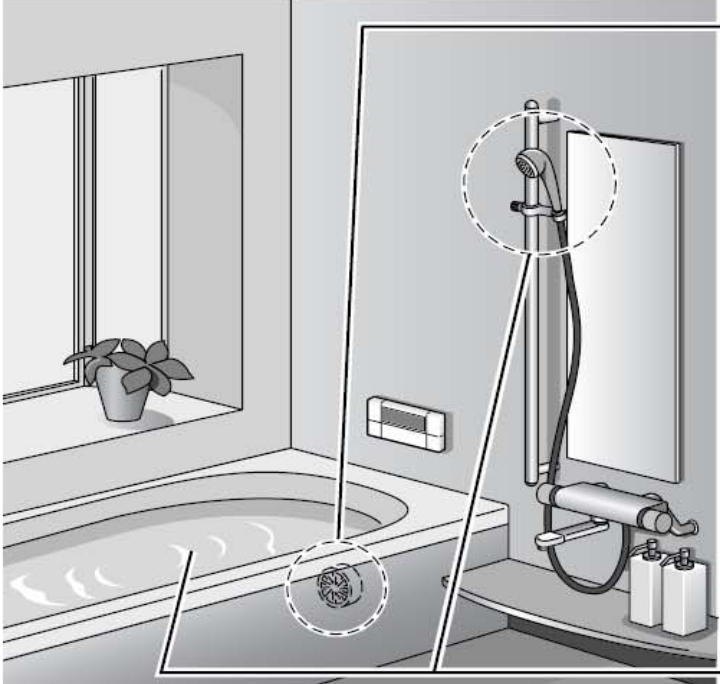
■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。	 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつきます。
---	----------------------------------	---	--------------------------------------

■本文中や機器に使われる図記号の意味は次のとおりです。

 禁止	 指示に従う	 感電注意	 高温注意	 発火注意	 回転物注意
--	---	---	--	--	---

やけどを防ぐために！

 警告  	 給湯時は、湯水混合栓に手を触れない やけど注意
	 使いはじめは、湯温を確認する 特に朝の使いはじめは、しばらくお湯に触れないでください。 空気の混ざった湯が飛び散ることがあります。
	 高温さし湯をするときは、浴槽アダプターから離れる やけど注意
	 入浴時やシャワー使用時は、必ず、指先などで湯温を確認する
 ヒートポンプ配管に手を触れない やけど注意	 給湯温度を変更するときは、他の蛇口の使用状況を確認する

安全に使用するために

 警告	 浴槽アダプターのカバーを外したまま使用しない 髪の毛等を吸い込まれるなど思わぬ事故を起こすことがあります。	
	 前面カバーや工事用窓を開けない 改造しない 分解禁止	
	 近くにガス類や引火物を置かない (ガスボンベからは2m以上離す。)	 ヒートポンプユニットの蒸発器のフィンや空気吹出口に手や棒を入れない
	 異常(こげ臭いなど)時は、漏電遮断器の電源レバーを下げて電源を「切」にし、お買い上げの販売店または「(株) エネルギア・ライフ&アクセス」へ連絡する	
 注意	 浴槽アダプターをふさがない 配管が故障し、水漏れすることがあります。	
	 そのまま飲用しない 長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度ヤカンなどで沸騰させてからにしてください。 ●必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。 ●熱いお湯が出てくるまでの水(配管にたまっている水)は、雑用水としてお使いください。 ●固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せずに直ちに、据付工事店(販売店)へ点検を依頼してください。	
	 機器に乗ったり、物を乗せたり、配管に力を加えたりしない (事故・やけどの原因になります。)	

機器の点検・お手入れに関する注意

 警告	 漏電遮断器の動作を確認する (P42)	
	 逃し弁の点検をする(タンクや配管が破損したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。) (P42) ●点検時は内部の配管に手を触れない ●点検終了後、操作窓は閉じる	
	 アース工事を確認する (故障や漏電のときに感電することがあります。アースの取付けは、据付工事店(販売店)へお問い合わせください。) アース工事	
 注意	 ヒートポンプユニットの架台が傷んだ状態で使用しない (ヒートポンプユニットが落下、転倒し、けがをすることがあります。)	
	 凍結防止対策の確認をする (P38) (タンクや配管が破裂しやけどや水漏れをすることがあります。)	 床面が防水・排水処理されているか据付工事店(販売店)へ確認する (水漏れが起きたとき大きな損害につながる可能性があります。)
	 操作カバー・操作窓・配管カバーは閉じる (雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。)	

長期間使用しないとき、使用を再開するとき

 警告	 長期間使用しないときは、本書の手順に従って、機器と配管内の水を確実に抜く (P39) ●排水時はお湯に手を触れない ●タンクの熱湯を直接排水しない
 注意	 初めて使用するときや、使用を再開するときは、本書の手順に従う (P40)

ご使用にあたってのお願い

お湯を上手に使う

貯湯式なので1日に使用できるお湯の量は限りがあります。

- シャワーは止めながら
(髪を洗っているときは
止めましょう。)



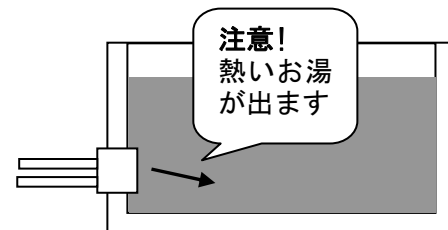
- 洗いものをするときも
止めながら



流しっぱなしで使用せず、
こまめに止めましょう。

「追いだき」、「高温さし湯」についてのお願い

追いだきや高温さし湯を行うと、浴槽アダプターから、熱いお湯が出ます。
お子さまや高齢者の方の取扱いについては、特に注意してください。



リモコンの時刻を確認する

リモコンの時刻がずれた場合は、台所リモコンで時刻を合わせ直してください。

時刻がずれていると、電気料金は割高になります。



入浴剤を使うときのお願い

〈避けて頂きたい入浴剤〉

ふろ循環ポンプの不具合や配管等の金属腐食の原因になります。

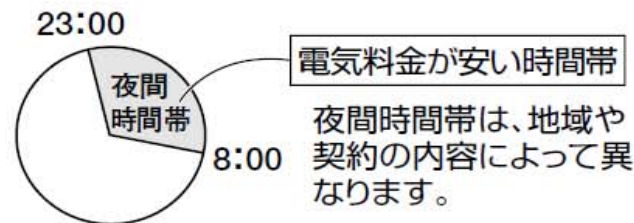
- 炭酸ガスにより発泡させるもの
- 硫黄成分が含まれるもの
- 炭酸カルシウムを含むもの（濁り湯状にさせるもの）

必ず水道水をご使用ください

- 必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。ただし、水質によっては、タンク・ヒートポンプユニット・減圧弁・逃し弁等の寿命が通常より短くなることがあります。
- 特に温泉水・地下水・井戸水のご使用は機器をご使用いただく期間の水質が、常に水道法の定める水質基準内である担保が取れないため、使用しないでください。（不具合が発生した場合、無償保証できません。）

夜間時間帯のご使用について

この給湯機は主に、夜間時間帯にお湯をわかしますので、この時間帯にお湯を使うと、昼間にわき増しを行い電気代が高くなる場合があります。



湯はりをするときのお願い

湯はりをするときには、次のことをご確認ください。

- 浴槽の残水を排水して排水栓を閉じる
- 浴槽のふたをする

リモコンに水をかけない（故障の原因）

- 台所リモコンおよびサブリモコン（別売）は防水タイプではありません。
- 浴室リモコンは防水タイプですが、なるべく水をかけないでください。

機器周辺部の点検

- 積雪時は機器の周囲を除雪してください。（誤動作や故障の原因）
- ヒートポンプユニットの周囲に通風の妨げとなるものを置かないでください。（性能低下や故障の原因）

機器の設置状況などを確認する

以下の場所に設置されている場合は、事故や故障などの原因となりますので、据付工事店（販売店）へご連絡ください。

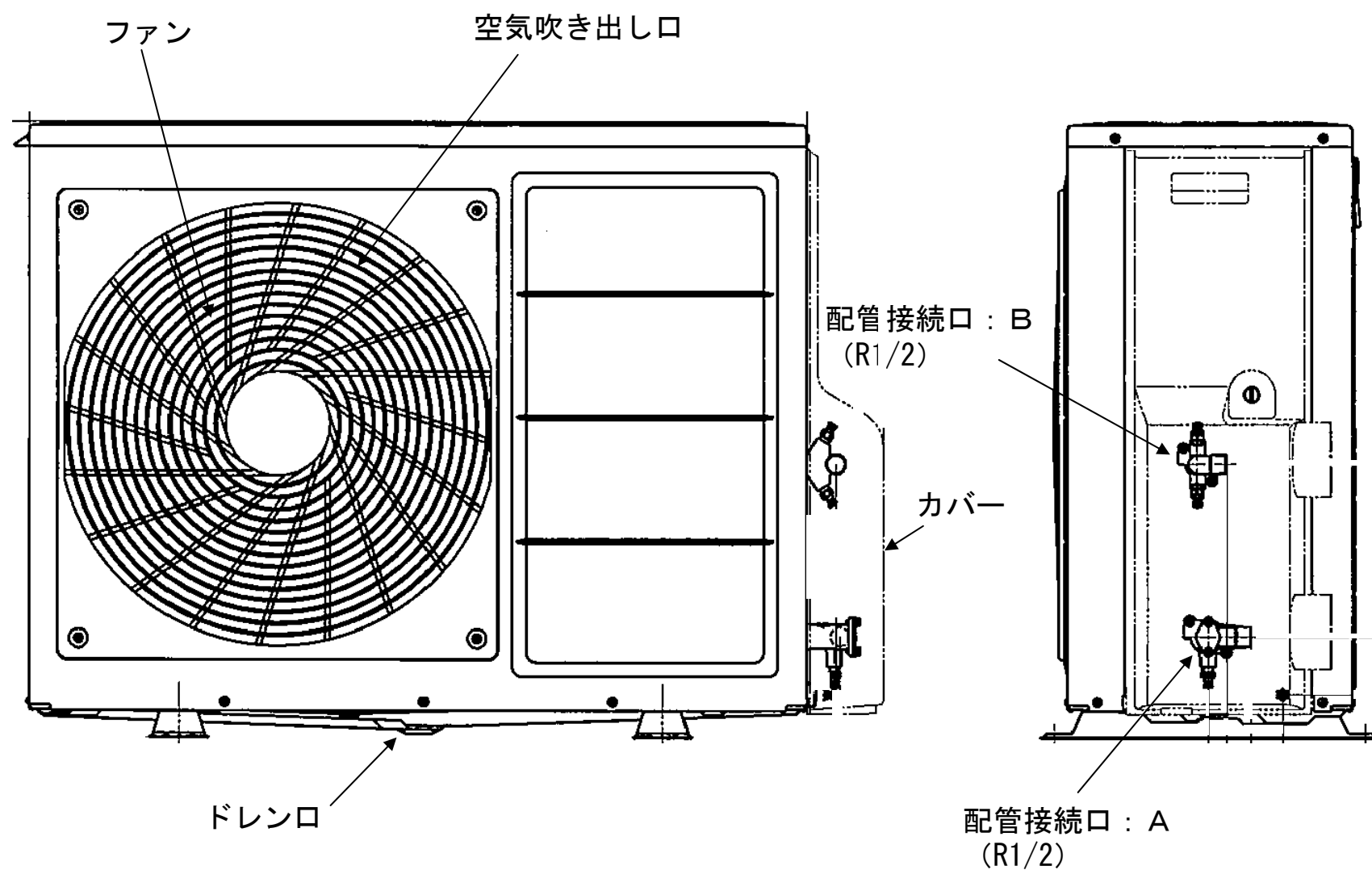
- 運転音や振動が気になる場所（隣家の迷惑になる場所）
- 最低気温がマイナス10℃以下となる場所
- ヒートポンプユニットの屋内設置
- 水平でない場所、不安定な場所、排水のしにくい場所
- 階段・避難口などの付近で避難の支障となる場所
- 冠水する可能性のある場所

風呂への湯はりは、必ずリモコンの「自動湯はり」操作によりおこなう

蛇口または別の給湯機（太陽熱温水器等）から湯はりをおこない、その後に「追いだき」ボタンを押すと、“おふろに水がありません”とガイダンスされ、追いだきをしません。これは、最初の湯はり情報が無いためで、もう一度「追いだき」ボタンを押すと追いだきを開始します。

各部のなまえ（ヒートポンプユニット、貯湯タンクユニット）

ヒートポンプユニット

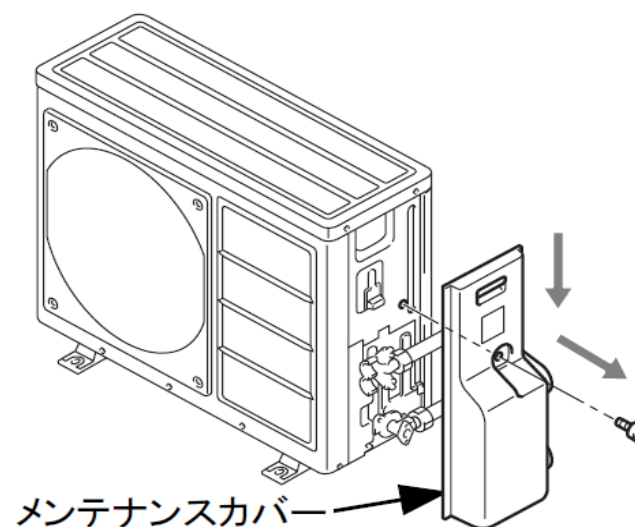


配管カバーの取り外し方法

- (1) ネジ(1本)を外す
- (2) 配管カバーを下方にずらしてツメを外し、手前に引く

⚠ 警告

ヒートポンプ配管に手を触れない
(やけどの原因)



貯湯タンクユニット

逃し弁 操作窓

給湯用混合弁

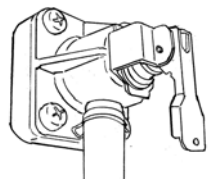
お湯と水を混ぜて、リモコンの設定温度に調整します。

ふろ用混合弁

お湯と水を混ぜて、リモコンの設定温度に調整します。

逃し弁

沸上げ時の膨張水を排出し、タンク内の圧力上昇を逃す装置、タンク内を一定圧力（190kPa）以下にします。通電時間中に膨張水が排出されます。



年に2～3回点検を行ってください。（P42）

ふろ用電磁弁

浴槽に湯張りをしたり、止めたりします。

貯湯タンク

熱交換器

浴槽内のお湯を、タンク内のお湯と熱交換して暖めます。

前面カバー

熱交用ポンプ

熱交換のための循環用ポンプです。

漏電遮断器

万一漏電した場合、感電を防止します。年に2～3回点検を行ってください。



電源レバー

電源を「入」・「切」します。

テストボタン（P42）

減圧弁

タンクへの給水圧力（170kPa）を保ちます。

漏電遮断器操作窓

ふろ用循環ポンプ

浴槽のお湯を循環します。

電動三方弁

HP回路を加熱用と循環用に切り替えます。

ふろ循環口（往き）

ふろ循環口（戻り）

給湯口

給水口

逃し弁排水口

ヒートポンプB（戻り）

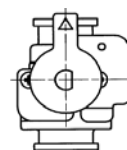
ヒートポンプA（往き）

タンク内排水口

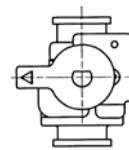
給排水栓 操作窓

給排水栓

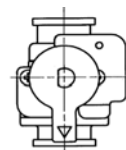
タンク内への水の給水または、お湯を排水するときに使用します。



給水



メンテ



排水

貯湯タンクの水抜き方法
水抜き栓を左に回す。

各部のなまえ（台所リモコン）

台所リモコン（F-01K） [サブリモコン（F-01S）（別売品）]

満タンボタン（P13）
タンク内の湯の満タン沸き増しの設定／解除ができます。

満タンランプ（緑色）
満タン沸き増し設定中 … 点灯
沸き増し中でない … 消灯

ふろ予約ボタン（P26）
ふろ自動を開始する時間の設定／解除ができます。

ふろ予約ランプ（緑色）
ふろ予約中 … 点灯
ふろ予約なし … 消灯

おはなしボタン（P34）
ふろリモコンと通話できます。

おはなしランプ（緑色）
呼び出し中 … 点滅
通話中 … 点灯
通話なし … 消灯

注：サブリモコンは、このボタンは機能しません。

スピーカー
操作時の効果音、音声ガイダンス、インターホン通話で使います。

ふろ自動ボタン（P18）
おふろの自動湯はりとお自動保温の設定／解除ができます。

ふろ自動ランプ（緑色）
自動湯張り中 … 点滅
ふろ自動運転中 … 点灯
ふろ自動運転なし … 消灯

表示ボタン
以下の画面を切り替えて表示します。

- 給湯温度画面
- ふろ情報画面
- タンク情報画面
- 使用量情報画面
- 現在時刻画面

メニューボタン
以下のメニュー画面を表示します。

- ・現在時刻
- ・るす予約
- ・沸上モード
- ・自動沸増時間帯
- ・ふろ湯量
- ・ふろ保温時間
- ・ふろ配管自動洗浄
- ・メッセージ音量
- ・メッセージ
- ・画面の濃淡
- ・メイン画面の変更

△／▽ボタン
メニュー項目の選択、各モードの選択、給湯温度・湯量・音量・時刻等の数値を変更できます。

確定ボタン
メニュー項目や、△／▽ボタンで設定／変更した内容を確認します。

マイク
インターホン通話で使います。

注：サブリモコンは、このマイクは機能しません。

表示部のバックライトは、操作終了から3分で消灯します。

表示部（説明のため、画面は全ての表示が点灯した状態となっています。）

①給湯温度画面

沸き上げ状態表示

- ・沸上中
- ・休止中
- ・湯切注意
- ・残湯なし
- ・自動
- ・湯はり

貯湯タンク残湯量表示
湯張り中は浴槽の絵に変わります

エラー表示

現在時刻表示

給湯高温注意表示

給湯設定温度表示

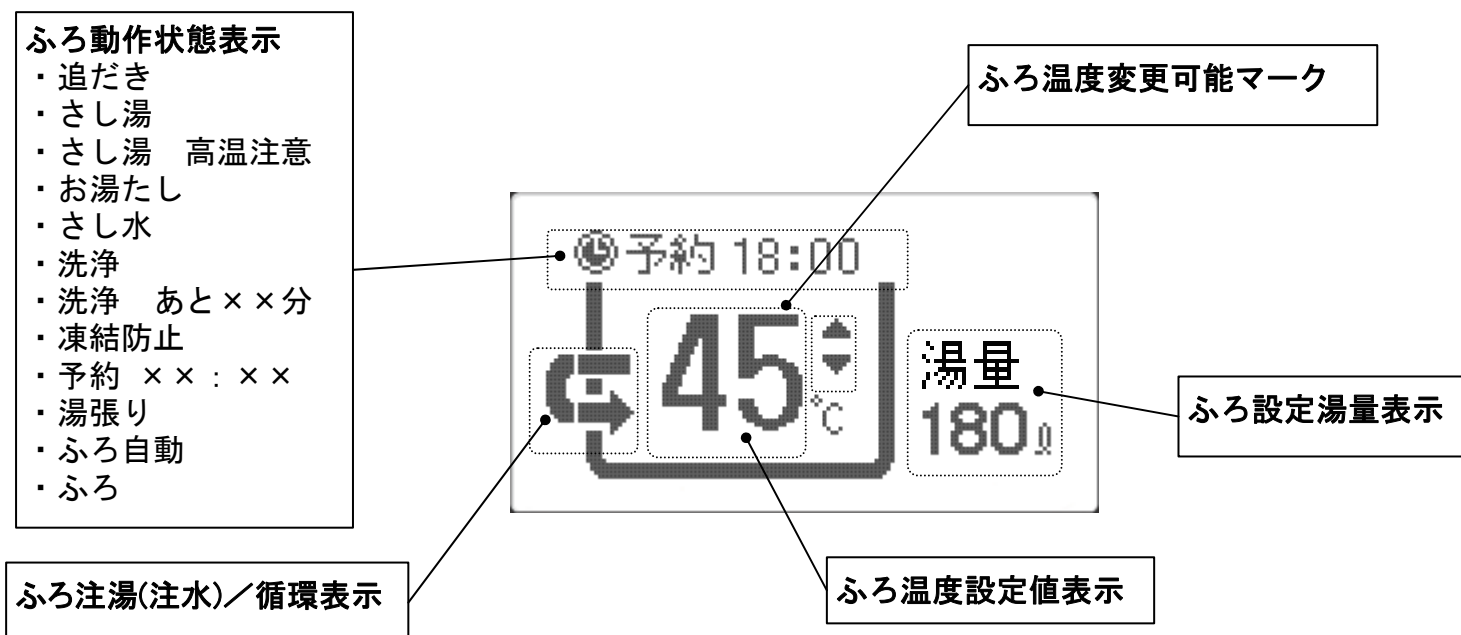
給湯温度変更可能マーク

台所リモコンのシンボルマーク

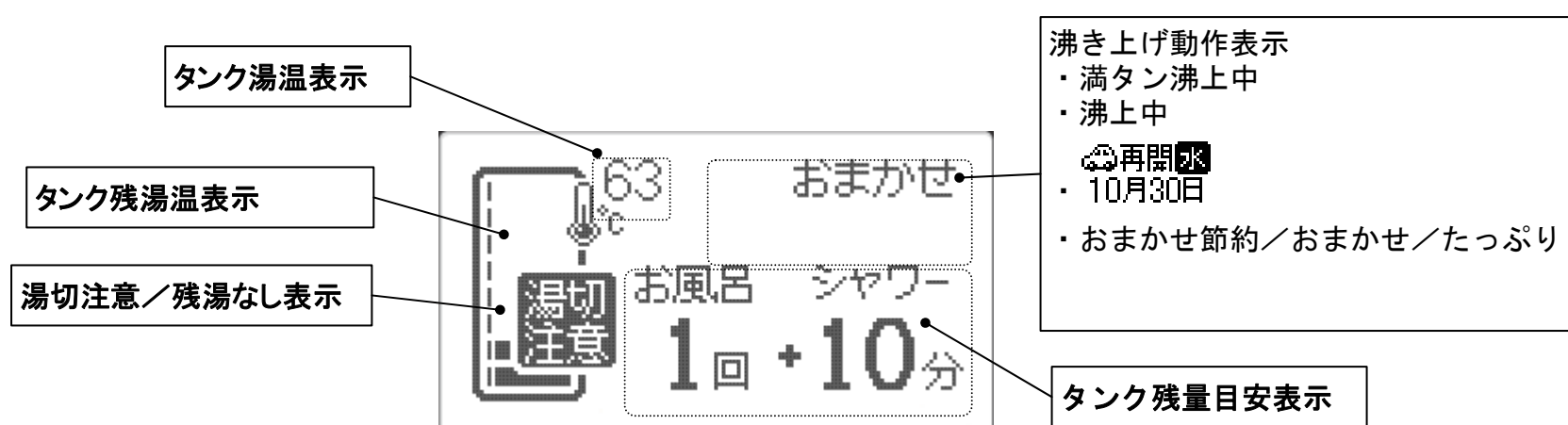
残湯量表示										
400Lタイプ	350以上 400未満	300以上 350未満	250以上 300未満	200以上 250未満	150以上 200未満	100以上 150未満	50以上 100未満	0以上 50未満	0	
500Lタイプ	400以上 500未満	300以上 400未満	250以上 300未満	200以上 250未満	150以上 200未満	100以上 150未満	50以上 100未満	0以上 50未満	0	

※ 4 5℃以上のお湯の量を表示します。（単位：L）

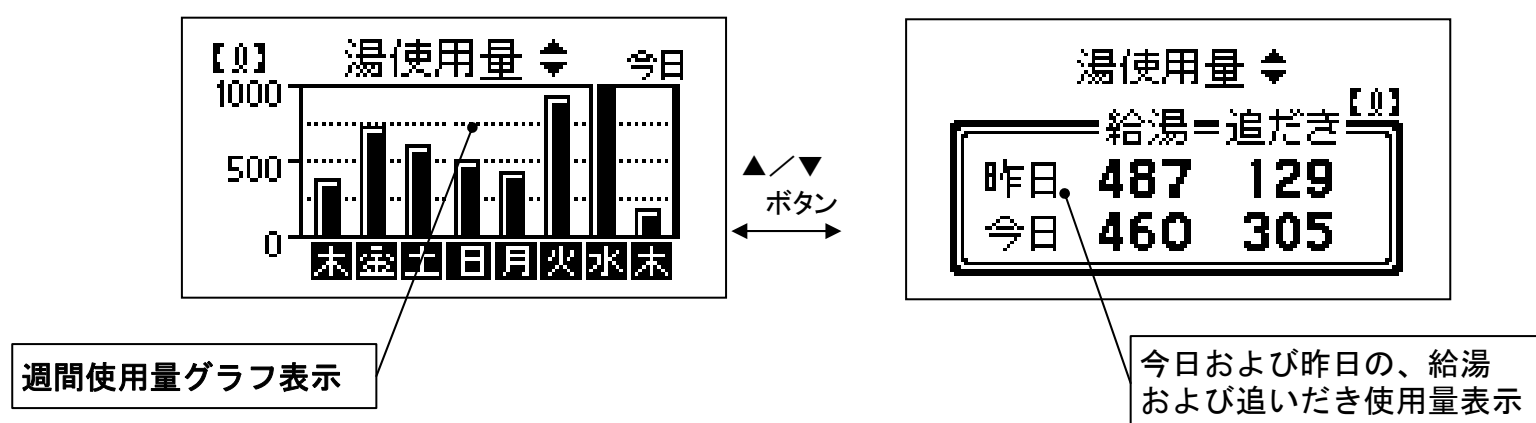
②ふろ情報画面



③タンク情報画面



④使用量情報画面



⑤現在時刻画面



各部のなまえ（浴室リモコン）

浴室リモコン（F-01B）

洗浄ボタン（P35）
さし水（循環）配管内の洗浄を行うことができます。

洗浄ランプ（緑色）
洗浄中 … 点灯
洗浄してない … 消灯
循環時 … 点滅

優先ボタン（P15）
給湯温度・ふろ温度・ふろ湯量の設定を、浴室リモコン以外で操作禁止（ふろ優先）にできます。

優先ランプ（緑色）
ふろ優先中 … 点灯
ふろ優先なし … 消灯

おはなしボタン（P34）
台所リモコンと通話できます。

おはなしランプ（緑色）
呼び出し中 … 点滅
通話中 … 点灯
通話なし … 消灯

追いだきボタン（P22）
おふろの量を変えずにお湯の温度を上げることができます。

追いだきランプ（赤色）
追いだき中 … 点灯
追いだきなし … 消灯

ふろ自動ボタン（P18）
ふろ自動運転（浴槽の自動湯張りと自動保温、自動たし湯）の設定／解除ができます。

ふろ自動ランプ（緑色）
自動湯張り中 … 点滅
ふろ自動運転中 … 点灯
ふろ自動運転なし … 消灯

スピーカー
操作時の効果音、音声ガイダンス、インターホン通話で使用します。

メニューボタン
以下の設定を行えます。

- ・あつくする
- ・ぬるくする
- ・お湯たしする
- ・ふろ湯量
- ・メッセージ音量
- ・メッセージ
- ・画面の濃淡
- ・メイン画面の変更

▲／▼ボタン

メニュー項目の選択、各モードの選択、給湯温度・湯量・音量・時刻等の数値を変更できます。

確定ボタン

メニュー項目や、▲／▼ボタンで設定／変更した内容を確認します。

確定ボタンを3秒以上押すと、誤操作やお子様のいたずら防止のために、操作をロックすることができます。ロックされるキーは別紙参照（P16）

マイク
インターホン通話で使用します。

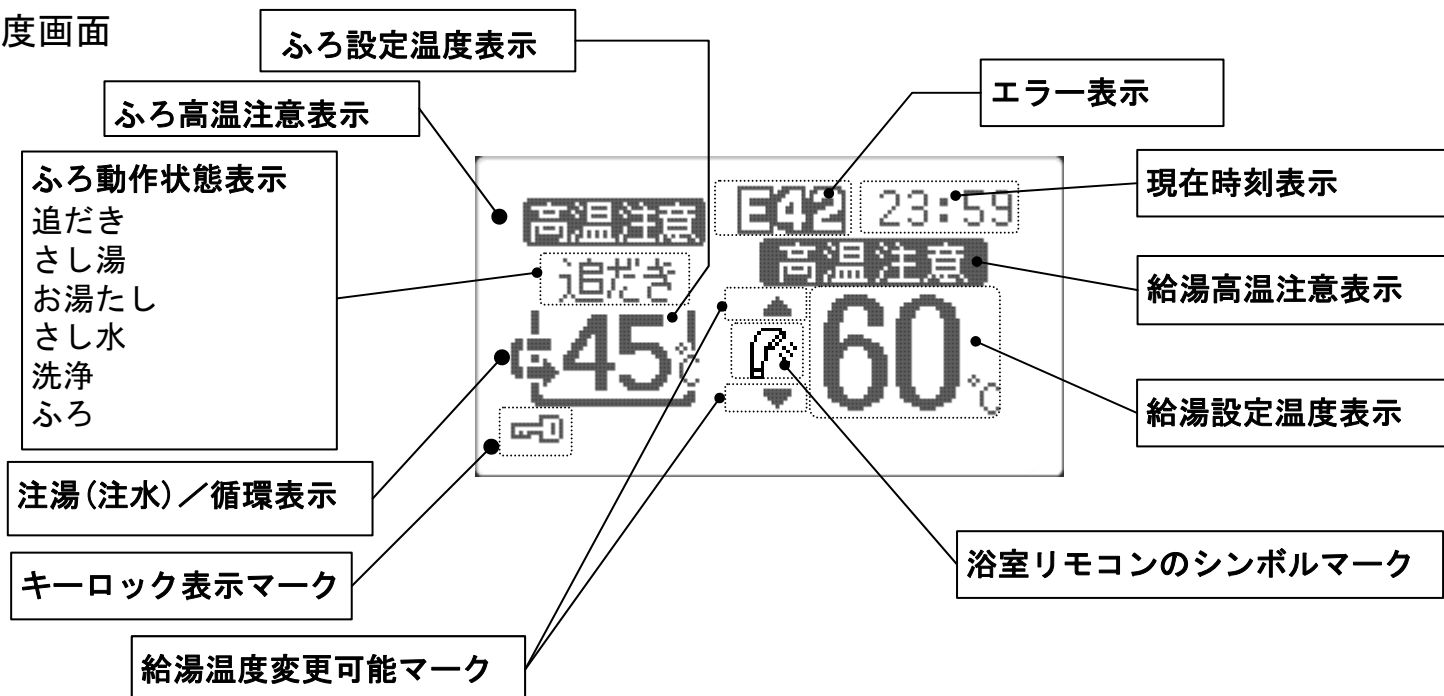
表示部のバックライトは、操作終了から3分で消灯します。

表示ボタン
以下の画面を切り替えて表示します。押すたびに次の画面へ切り替わります。

- ・給湯温度画面
- ・ふろ情報画面
- ・タンク情報画面
- ・使用量情報画面
- ・現在時刻画面

表示部（説明のため、画面は全ての表示が点灯した状態となっています。）

①給湯温度画面



電力契約モードについて

中国電力管内の場合、出荷時に「タイプ2」設定してありますので変更の必要はありません。

- この給湯機は時間帯別専用です。必ず時間帯別でご契約をお願いします。（深夜電力契約使用不可）
- 電気の供給を受ける電力会社と契約規則により、夜間時間帯や安価な時間帯が異なりますので、必ず、ご使用の契約にあう電力契約モードを選んでください。（場合によっては電気料金が上がる場合があります）

契約電力会社と契約種別は次のとおりです。（出荷時は、タイプ2（中国電力ファミリータイム）設定になっています。）

電力契約モードの内容（参考）

タイプ	契約種別による時間パターン	備 考
タイプ1 夜間開始 23 時 夜間終了 8 時	夜間時間帯 0 時 8 時 23 時 昼間時間帯	中国電力(株) 時間帯別電灯 (エコノミーナイト)
タイプ2 夜間開始 23 時 夜間終了 8 時	夜間時間帯 0 時 8 時 10 時 17 時 23 時 ファミリー 昼間時間帯 ファミリー	中国電力(株) 季節時間帯別電灯 (ファミリータイムプラン)
タイプ3 夜間開始 23 時 夜間終了 7 時	夜間時間帯 0 時 7 時 23 時 昼間時間帯	四国電力(株) 関西電力(株) 中部電力(株) 東京電力(株) 北陸電力(株) 東北電力(株) 北海道電力(株) 沖縄電力(株)
タイプ4 夜間開始 23 時 夜間終了 7 時	夜間時間帯 0 時 7 時 10 時 17 時 23 時 ファミリー 昼間時間帯 ファミリー	東京電力(株) 関西電力(株) 沖縄電力(株)
タイプ5 夜間開始 23 時 夜間終了 7 時	夜間時間帯 0 時 7 時 9 時 17 時 23 時 ファミリー 昼間時間帯 ファミリー	中部電力(株)
タイプ6 夜間開始 22 時 夜間終了 8 時	夜間時間帯 0 時 8 時 22 時 昼間時間帯	九州電力(株) 東京電力(株) 北陸電力(株) 東北電力(株)
タイプ7 夜間開始 22 時 夜間終了 8 時	夜間時間帯 0 時 8 時 10 時 17 時 22 時 ファミリー 昼間時間帯 ファミリー	九州電力(株) 北陸電力(株)
タイプ8 夜間開始 22 時 夜間終了 6 時	夜間時間帯 0 時 6 時 22 時 昼間時間帯	北海道電力(株)
タイプ9 夜間開始 0 時 夜間終了 8 時	夜間時間帯 0 時 8 時 昼間時間帯	北海道電力(株)

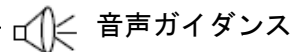
- ・ 契約している電力制度の内容については、各電力会社にお問い合わせください。
- ・ 契約モードの変更が必要な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

日時を合わせる

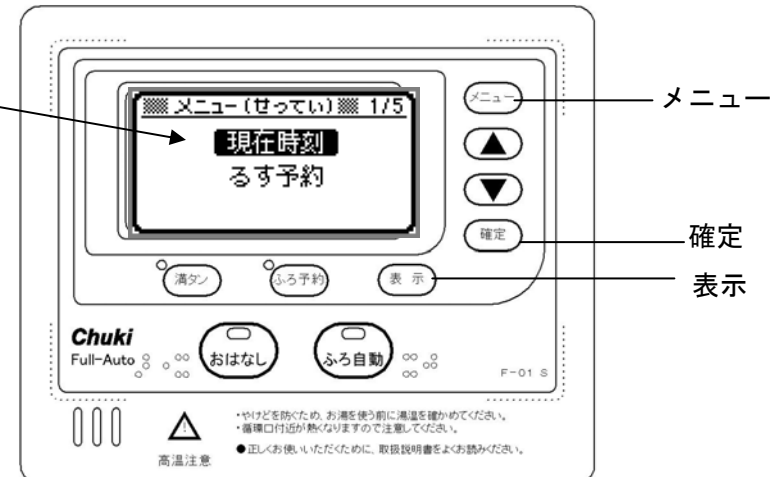
- 工場出荷時に日時を合わせていますが、時間の経過とともに時刻がずれる場合があります。時刻が合っていないと、電気料金が割高になる場合があります。まず現在時刻を確認し、違っていれば合わせてください。(時刻は24時間表示となっています。)

1 **メニュー** を押し「現在時刻」を選択する。

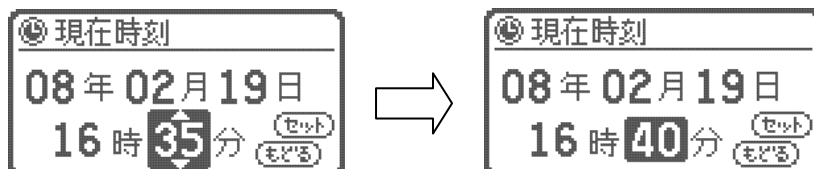
2 **確定** を押す。



「現在時刻を設定します。分を設定します。
三角ボタンで変更してください。よろしければ確定
ボタンを押してください。」

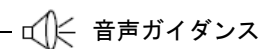


3 **▲** または **▼** を押して分を合わせ、
確定 を押す。



- 「分」以外に修正箇所がある場合→手順4の操作へ、「分」以外に修正箇所がない場合→手順5の操作へ

4 **▲** または **▼** を押して、修正したい
箇所に移動させ(反転表示) **確定** を押す。



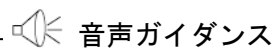
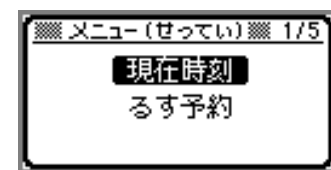
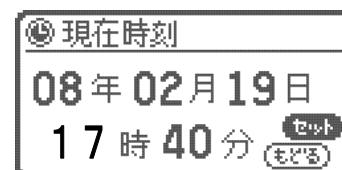
「時を設定します。三角ボタンで変更してください。よろしければ確定
ボタンを押してください。」

5 **▲** または **▼** を押して値を修正し
確定 を押す。



6 **▲** または **▼** を押して、反転表示を **セット** に移動させる。

7 **確定** を押す。(メニュー画面に戻る。)



「現在時刻を設定しました。」

注意：時刻を変更された後、必ず確定ボタンを押してください。

8 **表示** を押して、メイン画面に戻す。

お願い

- 時計の時刻は温度変化などにより若干変動します。時刻が進んだ場合や遅れたときは、時刻を合わせてください。
また1ヶ月に一度は時刻が合っているか、ご確認ください。

- 長時間の停電があった場合や、長時間電源(漏電遮断器、電源ブレーカーなど)を「切」にしていた場合は、必ず時刻が合っているか、ご確認ください。

お知らせ

- 時刻は24時間表示です。昼の12時の場合は「12:00」、夜の12時の場合は「0:00」を表示します。

沸上モードを選ぶ

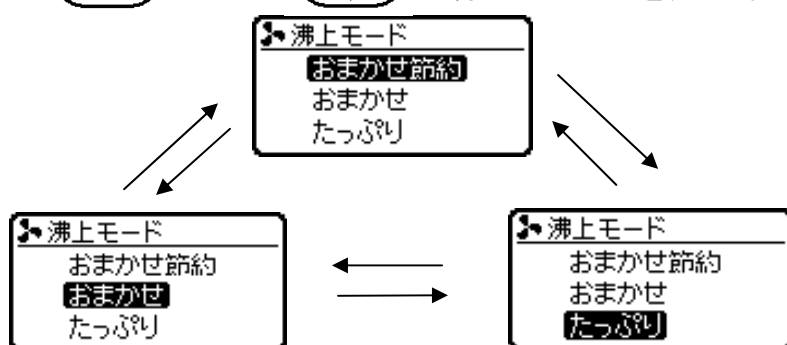
- 出荷時の設定は、省エネモードとなる「おまかせ節約」となっています。
使い始めは、このモードでのご使用をお奨めします。
なお、お湯をたくさん使用される場合は「たっぷり」または「おまかせ」でご利用ください。
- 沸上モードと特徴は下記の表をご参照ください。

1 **メニュー** を2回押し、「沸上げモード」を選択する。

2 **確定** を押す。

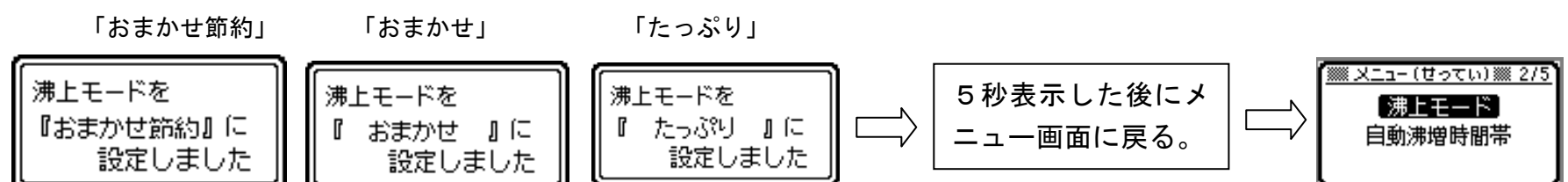
音声ガイダンス
「沸き上げモードを設定します。三角ボタンで沸き上げモードを選んで確定ボタンを押してください。」

3 **▲** または **▼** で沸上モードを選ぶ。



4 **確定** を押す。

音声ガイダンス
「沸上げモードを設定しました。」



5 **表示** を押して、メイン画面に戻す。

沸上モード

沸上モード	沸き上げ温度	夜間沸上げ温度／沸上げ湯量	解 説
おまかせ節約 (省エネ)	約 65℃～80℃	過去のお湯の使用データを基に、できるだけムダな沸き上げを抑えて、必要な熱量が確保できる湯量で沸き上げます。	●日々の使用量がほぼ一定で、電気代の節約をしたいお客様に適しています。ただし、湯量不足となる場合がありますのでご注意ください。 (節約運転による省エネモードです)
おまかせ	約 70℃～90℃	過去のお湯の使用データを基に、多少余裕をもって、必要な熱量が確保できる湯量で沸き上げます。	●一般的な使用方法のお客様向けで、使用量に多少のバラツキがあっても大丈夫です。ただし、急な来客等で使用量が増える場合は、湯量不足となる場合がありますのでご注意ください。
たっぷり (満タン)	約 90℃	季節や使用量に関係なく、ほぼ最高温度で満タンまで沸き上げます。	●毎日お湯をたっぷりご使用になられるお客様に適しています。また、「おまかせ」でご利用中、来客等がある場合は、前日に設定しておく、当日たくさんのお湯が使用できます。

※1. 「たっぷり」に設定しても、夏季で外気温が高い場合は、沸き上げ湯温が 70℃程度になる場合があります。

冬季で特に寒い日は 75～80℃沸き上げとなる場合があります。

※2. 全てのモードで湯量が不足すると、自動で沸き増しを行います。

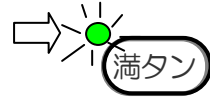
自動沸増時間帯が「制限なし」に設定されているときは、電気料金が割高な昼間時間帯に沸き増しを行う場合があります。

お願い 「おまかせ節約」でご利用中の場合、来客などでお湯が多く必要になることがわかっている場合は、前日の 23 時までに「たっぷり」の設定に変更されることをお奨めします。
更に、満タン沸増し設定 (P13 参照) を行うことをお奨めします。

たくさんお湯を使う（沸き増し）

- 全ての沸上モードで、湯量が不足すると自動で沸き増しを行います。
急な来客等で自動沸き増しでもお湯が足りないと予測される場合、および自動沸き増しをしないモードで運転中の場合、リモコンから満タン沸き増しを行うことができます。
初期設定は”満タン沸き増しなし”となっています。

1  を押す。



（満タンランプ（緑色）が点灯します。）



音声ガイダンス

「満タン沸き増しを設定しました。満タン沸き増しは、翌朝まで継続します。」

満タン沸き増しを
設定しました

- 満タン沸き増しを解除する場合は、もう一度  を押す。（ランプが消灯）



音声ガイダンス

「満タン沸き増しを解除しました。」

満タン沸き増しを
解除しました



満タン

沸き増し設定：どの沸上げモードでも、満タン沸き増しを設定できます。
夜間時間帯終了時に、リセットされます。

設 定	おまかせ（70～90℃）	たっぷり（90℃）	おまかせ節約（65～90℃）
自動沸き増し	残湯が 150 L 以下で開始し 50 L 沸き増しで終了		残湯 50 L 以下で開始し 50 L 沸き増しで終了
満タン沸き増し （設定直後）	設定後、即沸き増しを開始し 満タンで終了		
満タン沸き増し （設定後 2 回目以降）	残湯が（タンク容量－100）L 以下で開始し 50 L 沸き増しで終了		

湯切れに注意

- タンクのお湯が少なくなった場合



音声ガイダンス

「タンクのお湯が少なくなりました。」



残湯表示が少なくなり「湯切れ注意」の表示が出る。

- タンクのお湯が無くなった場合



音声ガイダンス

「タンクのお湯がなくなりました。」



残湯表示が消え「残湯なし」の表示が出る。

お知らせ

- 満タン沸き増し設定中に留守予約を設定すると、満タン沸き増し設定は解除されます。
また、留守予約設定中（休止中）は満タン沸き増し設定をできません。
沸き増しを設定する場合は、必ず留守予約を解除してください。

沸き増し時間帯を設定する

- 自動で沸き増しをする時間帯を設定することができます。
工場出荷時の設定は「制限なし」となっています。

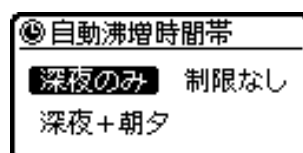
1 **メニュー** を2回押し、**▼** で「自動沸き増し時間帯」を選択する。

2 **確定** を押す。

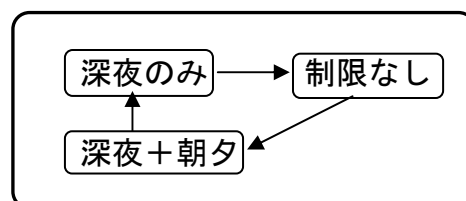
音声ガイダンス

「自動沸き増し時間帯を設定します。三角ボタンで自動沸き増し時間帯を選んで確定ボタンを押してください。」

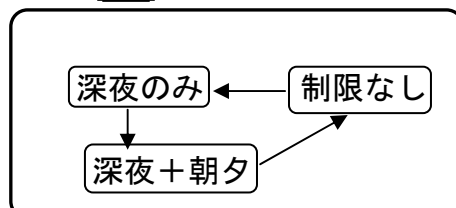
3 **▲** または **▼** を押して沸き増し時間帯を選択する。



▲ を押した場合



▼ を押した場合



音声ガイダンス

「よろしければ確定ボタンを押してください。」

4 **確定** を押す。(メニュー画面に戻る。)

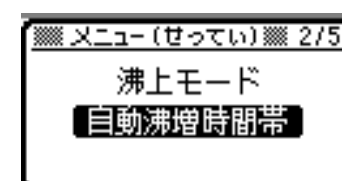
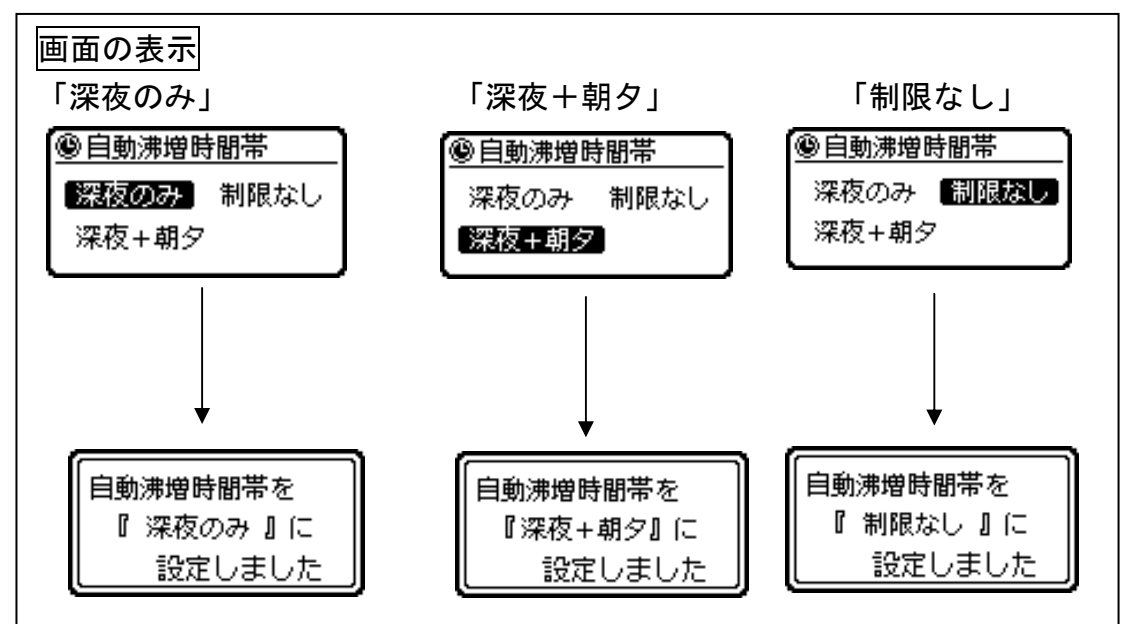
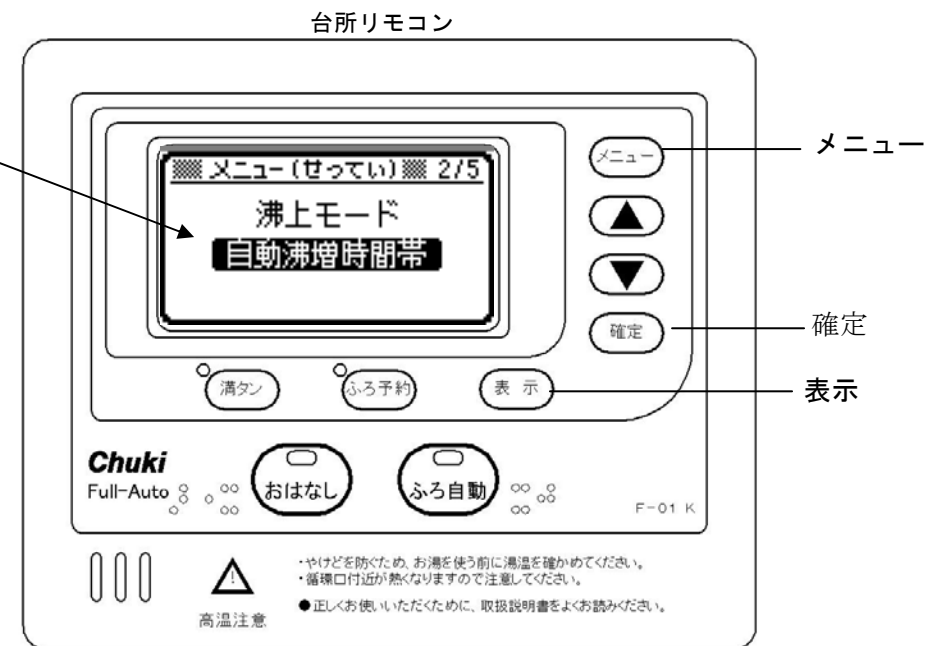
音声ガイダンス

「自動沸増時間帯を設定しました。」

5 **表示** を押して、メイン画面に戻す。

音声ガイダンス

「メニューを終了しました。」



浴室優先を設定する

浴室リモコン

- 「給湯温度」の変更は、浴室リモコン優先時に浴室リモコンからのみ行えます。解除時は台所リモコンおよびサブリモコン（サブリモコンを取り付けた場合）からのみ設定できます。優先を解除（設定）すると、設定前の温度に戻ります。
- 浴室でお湯を使用するときは、必ず浴室優先にしてご使用ください。
浴室でシャワーを使用中に、台所リモコンまたはサブリモコンで給湯温度を高くすると、やけどにつながるおそれがあり非常に危険です。

1 **優先** を押す。

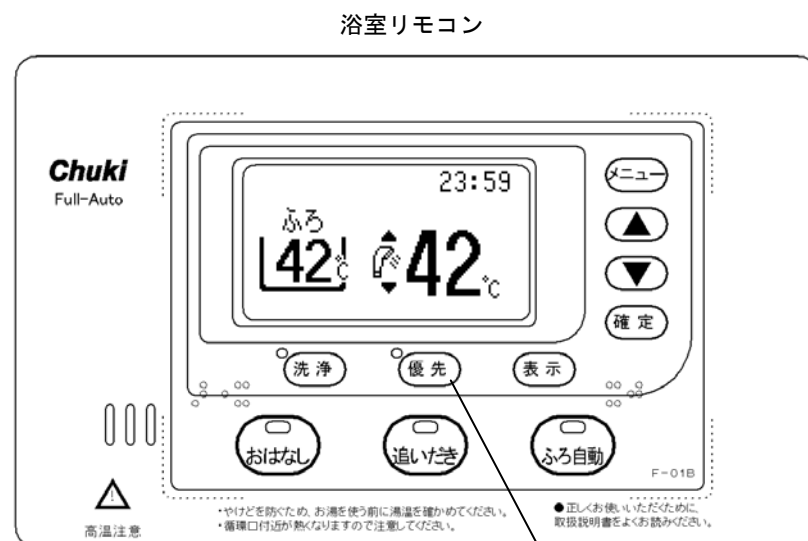


優先ランプ（緑色）が点灯します。



音声ガイダンス

（浴室リモコンの場合）「浴室優先を設定しました。
給湯温度を変更できます。」
（台所リモコンの場合）「浴室優先が設定されました。
給湯温度を変更できません。」



優先

- 浴室優先の解除は、浴室優先中に、**優先** を押す。（優先ランプが消灯）



音声ガイダンス

（浴室リモコンの場合）「浴室優先を解除しました。
給湯温度を変更できません。」
（台所リモコンの場合）「浴室優先が解除されました。
給湯温度を変更できます。」



音声ガイダンス

※温度が変更された場合のみ次のガイダンスが出ます。
「給湯温度を変更しました。（高温注意になった場合のみ）
熱いお湯が出ます。ご注意ください。」

- 優先が相手リモコンの場合は変更できません。



音声ガイダンス

「操作できません。優先ボタンを押してください。」

浴室リモコンをロックする

浴室リモコン

- 誤操作やお子さまのいたずらを防止するために、浴室リモコンボタンにロックをかけることができます。

(ロック中でも「おはなし」「表示」「確定 (3秒以上)」のボタンの操作はできます)

1

確定 を3秒以上押す。

画面左下にカギマーク () が表示されます。



音声ガイダンス

「ロックしました。」

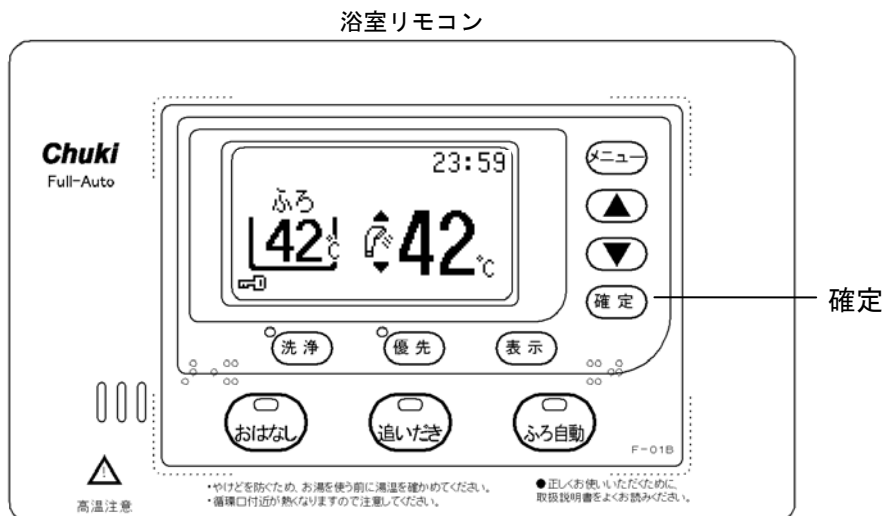
ロック中にボタンを押しても動作しません。



音声ガイダンス

「ロック中です。操作できません。」

ロック中です
そうできません



- 浴室リモコンのロック解除する場合は、
ロック中に、**確定** を3秒以上押す。

画面左下のカギマーク () の表示が消えます。



音声ガイダンス

「ロックを解除しました。」

※ロックされるキーの種類

ボタンの種類	メニュー	▲／▼	確定 (3秒未満)	洗浄	優先	表示	おはなし	追いだき	ふろ自動
動作	×	×	×	×	×	○	○	×	×

給湯温度を変更する

サブリモコン

台所リモコン

浴室リモコン

- 浴室リモコンでは、浴室優先の時のみ給湯設定温度を変更できます。台所およびサブリモコンでは「浴室優先なし」（台所優先）の時のみ、給湯設定温度を変更可能です。
- 30～50、55、60℃の範囲で給湯温度を設定できます。

- 1** 浴室優先中に台所リモコンで給湯設定温度を変更する場合は、浴室リモコンの **優先** を押して浴室優先を解除する。



音声ガイダンス

「浴室優先が解除されました。給湯温度を変更できます。」

優先が解除された場合

浴室優先が
解除されました

優先が設定された場合

浴室優先が
設定されました

注意：優先の詳細は、P15 をご参照ください。

- 2** または を押して希望の温度に変更する。

（操作したリモコン）（その他のリモコン）



音声ガイダンス

「給湯温度を変更しました。」

注意：給湯温度を 60℃に設定した場合は？

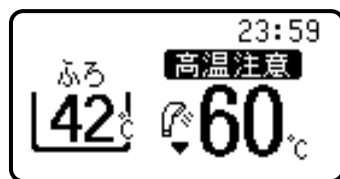


音声ガイダンス

「給湯温度を変更しました。あついお湯が出ます。ご注意ください。」

「高温注意」を表示します。

（浴室リモコン）



（台所リモコン）



（台所リモコン現在時刻）



- 浴室優先中に台所リモコンで操作した場合は？



音声ガイダンス

「操作できません。浴室リモコンの優先ボタンを押してください。」

お知らせ

- 浴室リモコンで優先を解除し、台所リモコンで給湯温度を変更しても、再度浴室リモコンで優先ボタンを押した時、浴室での設定温度は、初回設定（優先権が移動する前）の設定温度に戻ります。
- 現在時刻画面でも給湯温度を変更できます。

ふろ自動運転（自動湯張り）

- 浴槽に設定湯温・設定湯量のお湯を自動で湯張りし、湯張り完了後は、設定時間、自動保温・自動たし湯を行います。
- まず最初に、ふろ湯温・ふろ湯量・保温時間の設定を行ってください。（P19～21 参照）
- ふろ自動を押す前に、必ず浴槽の栓とふたをしてください。

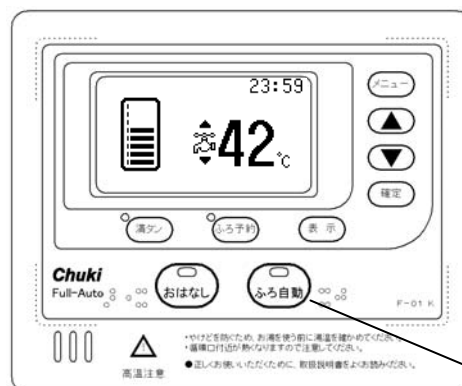
1  を押し、ふろ湯張りを開始する。

- ふろ自動ランプが点滅します。

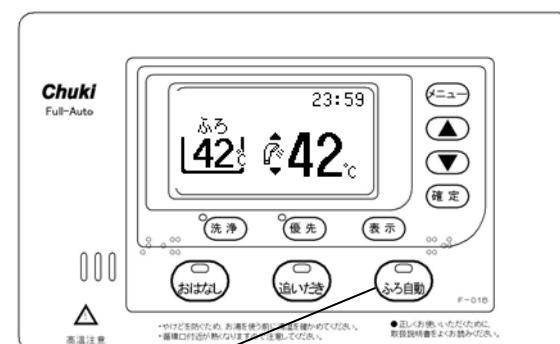


音声ガイダンス
「ふろ自動運転を開始します。」

台所リモコン

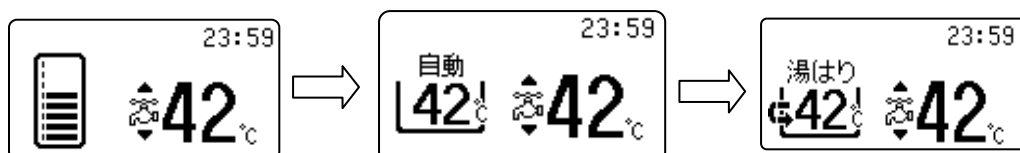


浴室リモコン



ふろ自動

- 台所リモコン（サブリモコン）は、タンクの絵がふろに変わります。



- お湯張りが完了間近になると、音声ガイダンスでお知らせします。

音声ガイダンス
「まもなくお湯張りが完了します。」

注意：貯湯タンクにふろ自動運転に必要なお湯がない場合は、ふろ自動運転はできません。

音声ガイダンス
「必要な湯がタンクに無いので、ふろ自動運転を中止します。」

- ふろ自動ランプが点灯に変わります。



- お湯張りが完了すると、音声ガイダンスでお知らせします。

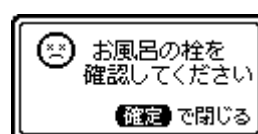
音声ガイダンス
「おふろが沸きました。」

- ふろ自動運転を中止する場合は、ふろ自動運転中に、 を押す。（ランプが消灯）

音声ガイダンス
「ふろ自動運転を停止します。」

- 浴槽の栓抜け（忘れ）があった場合。

音声ガイダンス
「お湯張りに失敗しました。お風呂の栓を確認して、再度風呂自動ボタンを押してください。」



確定ボタンを押す。→お風呂の栓を確認→ふろ自動ボタンを押す。

ふろ自動中の動作

	「自動保温中」	「自動足し湯中」
浴室メイン		
台所メイン		
浴室サブ		
台所サブ		

ふろ自動運転の流れ



お知らせ

- 貯湯タンクにふろ自動運転に必要なお湯がない場合は、ふろ自動運転はできません。
- 浴槽のお湯を排水するときは、必ずふろ自動運転を停止してください。
- 保温中は、浴槽アダプターから熱いお湯が出ますので、浴槽アダプターから離れてください。
- 浴槽に残り湯がある場合でも自動湯張りは行えます。
- ジェットバスを使用する場合は、湯張り完了後にふろ自動を終了「切」にしてからご使用ください。
- 自動湯張中は、蛇口から浴槽に湯（水）を入れないでください。

ふろ温度を変更する

- 浴室リモコンではいつでもふろ設定温度を変更できます。台所およびサブリモコンでは「浴室優先なし」のときのみ、ふろ設定温度を変更可能です。
- 35～48℃の範囲でふろ温度を設定できます。

1 **表示** を押す。

ふろサブ画面が表示されます。

2 **▲** または **▼** を押して希望の温度に変更する。

(操作したリモコン)



音声ガイダンス

「ふろ温度を変更しました。」

(その他のリモコン)



音声ガイダンス

「ふろ温度が変更されました。」

- 浴室優先中に台所リモコンで操作した場合



音声ガイダンス

「操作できません。浴室リモコンの優先ボタンを押してください。」

- ふろ温度を変更したい場合は、浴室リモコンの優先ボタンを押して「浴室優先」を解除してから操作してください。

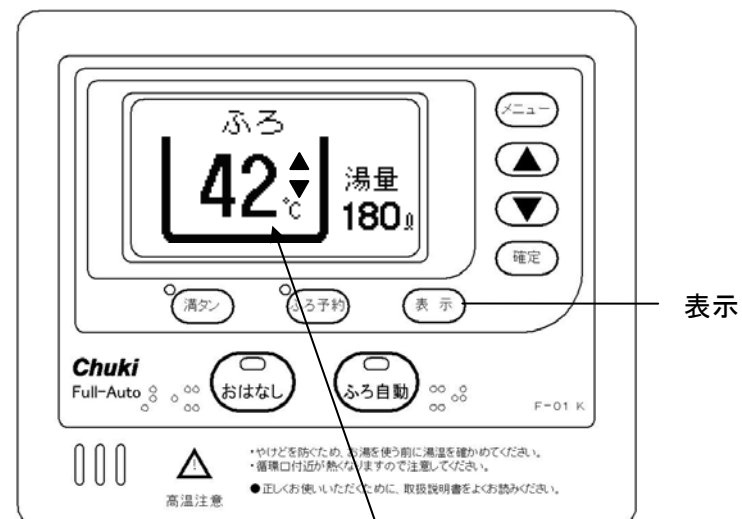
注意：優先権の無いリモコンでは設定できません。浴室リモコンでは優先ボタンを押して操作してください。また、台所リモコンでは、浴室リモコンで優先の解除をして操作してください。



音声ガイダンス

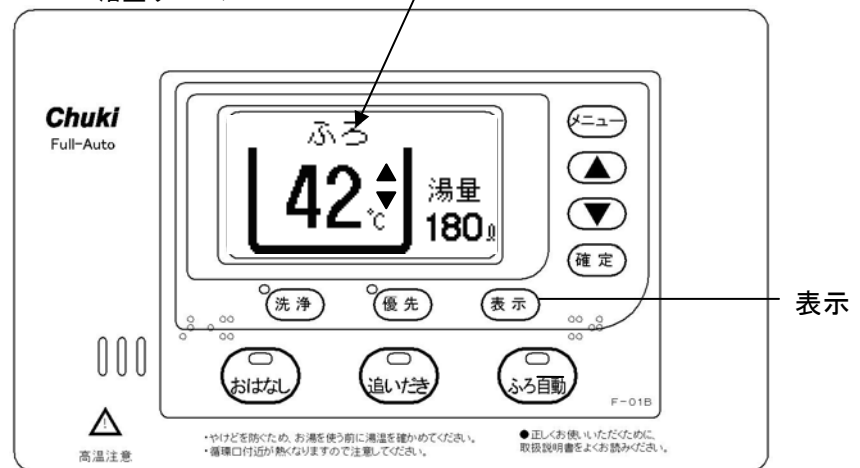
「操作出来ません。浴室リモコンの優先ボタンを押してください。」

台所リモコン



ふろ設定温度の表示 (サブ画面)

浴室リモコン



おふろの湯量を設定する

- ふろ自動運転時の湯張りの湯量は、100～400 L の範囲で 20 L 毎に設定できます。
工場出荷時の設定は「180 L」となっています。
- 浴室リモコンではいつでもふろ湯量を変更できます。台所およびサブリモコンでは「浴室優先なし」のときのみ、ふろ湯量を変更可能です。

1 **メニュー** を 3 回押し、「ふろ湯量」を選択する。

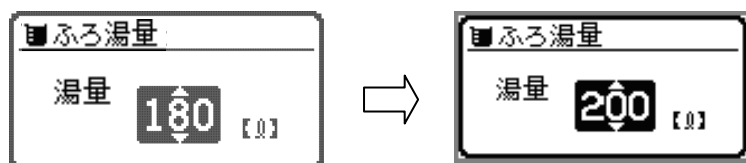
2 **確定** を押す。



音声ガイダンス

「ふろ湯量を設定します。三角ボタンでふろ湯量を設定して、確定ボタンを押してください。」

3 **▲** または **▼** を押して湯量を変更する。



▲ を押すと湯量が多くなります。

▼ を押すと湯量が少なくなります。



音声ガイダンス

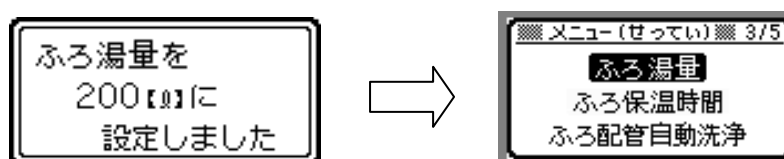
「よろしければ確定ボタンを押してください。」

4 **確定** を押す。(メニュー画面に戻る。)



音声ガイダンス

「ふろ湯量を設定しました。」



5 **表示** を押して、メイン画面に戻す。



音声ガイダンス

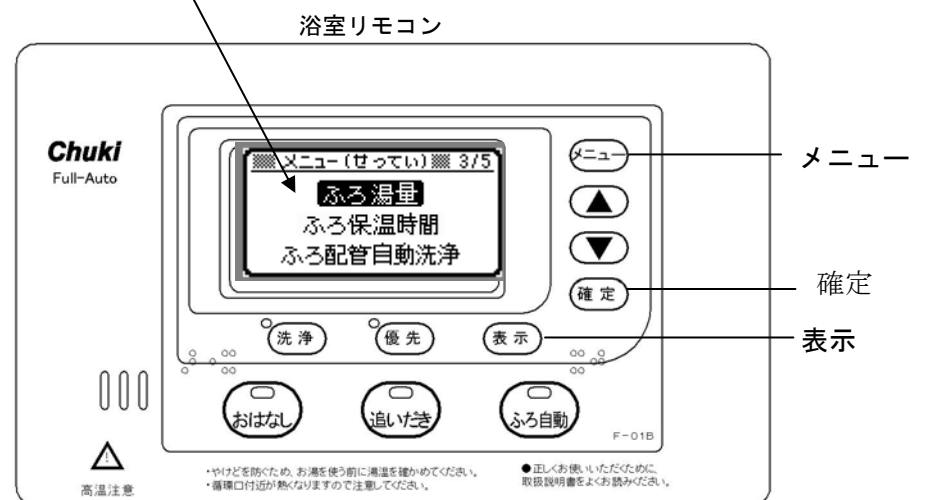
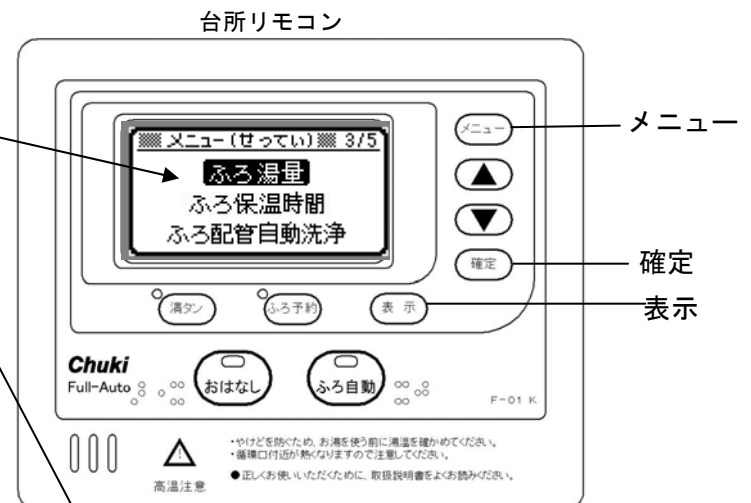
「メニューを終了しました。」

注意：優先権の無いリモコンでは設定できません。浴室リモコンでは優先ボタンを押して操作してください。また、台所リモコンでは、浴室リモコンで優先の解除をして操作してください。



音声ガイダンス

「操作出来ません。浴室リモコンの優先ボタンを押してください。」



お知らせ

- 設定された湯量によっては、浴槽からお湯があふれることがあります。その場合は湯量を下げて設定してください。
- 実際の浴槽の最適値は、最初のふろ試運転時で決定します。

おふろの保温時間を設定する

- ふろ自動運転時の湯張り完了後のお湯の保温時間は、0～6時間の間で1時間毎に設定できます。なお、工場出荷時の設定は「2時間」となっています。

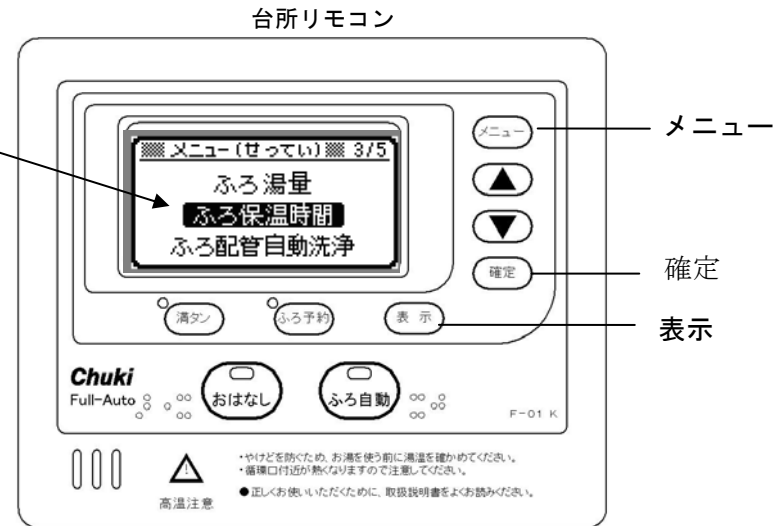
1 **メニュー** を3回押し、**▼** で「ふろ保温時間」を選択する。

2 **確定** を押す。

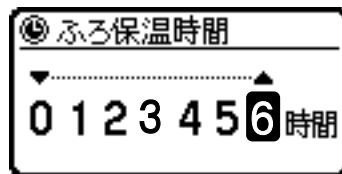


音声ガイダンス

「ふろ保温時間を設定します。三角ボタンでふろ保温時間を選んで確定ボタンを押してください。」



3 **▲** または **▼** を押して保温時間を変更する。



▲ を押すと保温時間が長くなります。

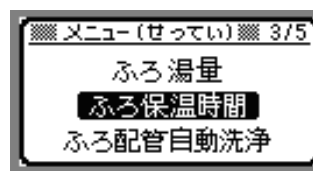
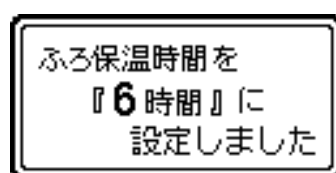
▼ を押すと保温時間が短くなります。



音声ガイダンス

「よろしければ確定ボタンを押してください。」

4 **確定** を押す。(メニュー画面に戻る。)



音声ガイダンス

「ふろ保温時間を設定しました。」

5 **表示** を押して、メイン画面に戻す。



「メニューを終了しました。」

お知らせ

- 保温中に風呂の水位が設定水位より4cm下がると、自動的に設定水位まで設定温度で湯張りをします。
- 保温中に風呂の温度が設定温度より1℃下がると、自動的に風呂温度センサが設定温度+1℃になるまで追いだきをします。
- 保温時間はふろ自動運転中でも変更できます。
- ふろ保温時間を0時間に設定すると、湯張り後すぐにふろ自動運転を停止します。

追いだきをする

浴室リモコン

- お風呂のお湯の温度を上げることができます。

1  を押す。

音声ガイダンス

「追だきをします。よろしければ三角ボタンで、はいを選んで確定ボタンを押してください。中止する場合はそのまま確定ボタンを押してください。」

警告ガイダンス

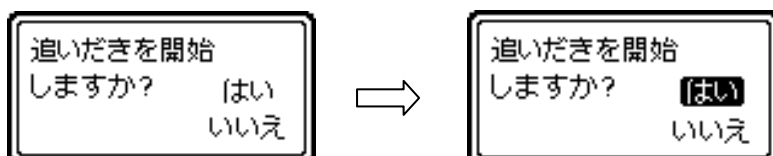
音声ガイダンス

貯湯タンクにお湯がない場合は
「追いだきに必要なお湯がないので、追いだきできません。」

音声ガイダンス

浴槽にお湯または水がない場合は
「お風呂に水がありません。追いだきを中止します。」

2  を押し「はい」を選ぶ。



3  を押す。
追いだきランプが点灯します。



音声ガイダンス

「追いだきを開始します。熱いお湯が出ます。お湯の出口から離れてください。」

お湯の温度が設定温度になると、自動で追いだきを終了し、追いだきランプが消灯します。

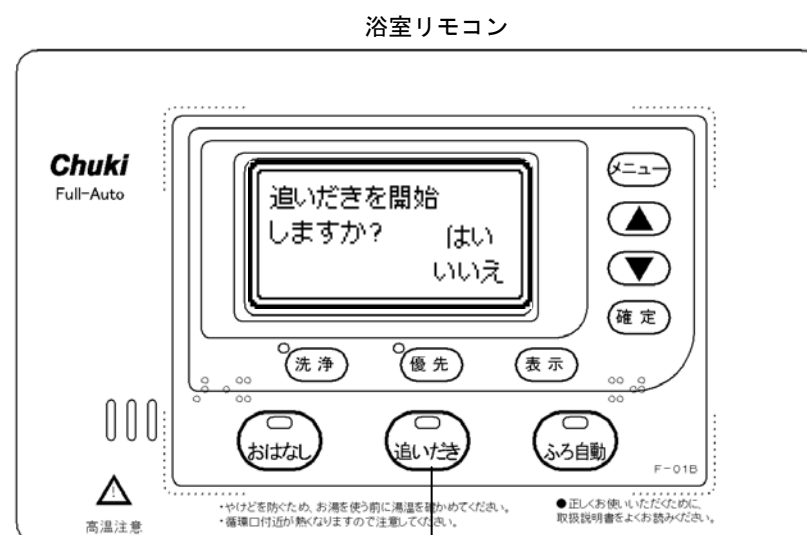
音声ガイダンス

「追いだきを終了しました。」

- 追いだきを中止する場合、追いだき中に、 を押す。（ランプが消灯）

音声ガイダンス

「追いだきを中止しました。」



追いだき

「追いだき中表示」



他の操作途中の場合は、
事前の操作画面

台所リモコンのふろサブ画面



時刻画面の場合はそのままです。

お知らせ

- 追いだきは、タンク内のお湯を使用するため、湯切れする場合があります。湯切れする場合は、沸き上げモードを「おまかせ」または「たっぷり」にしてください。
- 追いだきを行うと、浴槽アダプターから熱いお湯が出ますので、浴槽アダプターから離れてください。
- 追いだき開始直後は、配管の中に残ったぬるい水（湯）が出てくる場合があります。
- 追いだきは、必ず自動湯はり後のお湯（水）でご使用ください。

お湯をあつくる（高温さし湯）

浴室リモコン

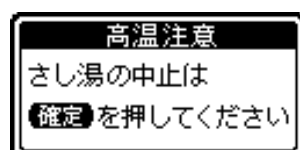
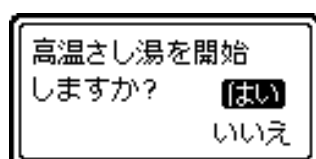
- ふろアダプターから、60℃のお湯を 20 L 給湯します。

1 **メニュー** を押し、「あつくる」を選択する。

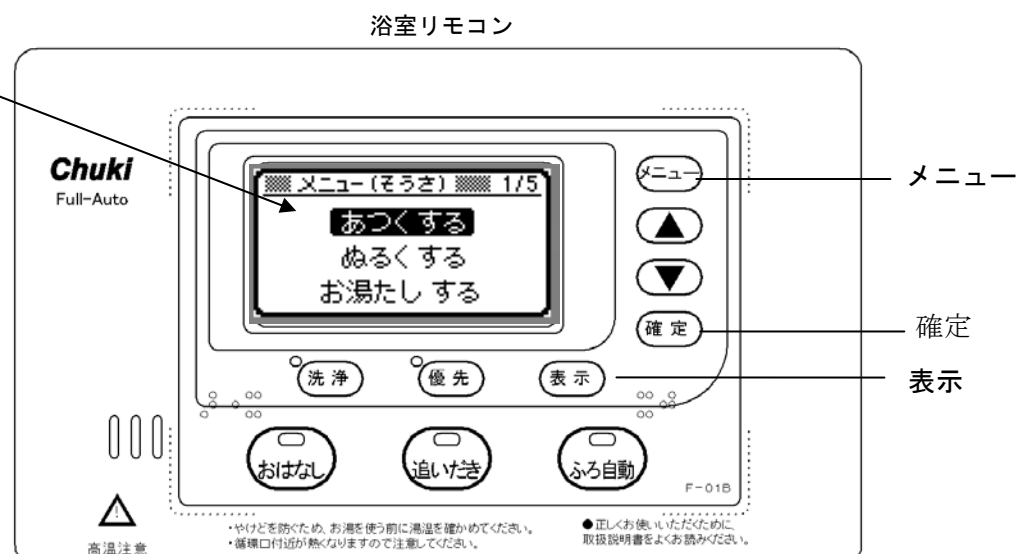
2 **確定** を押す。

音声ガイダンスで
「高温さし湯をします。よろしければ三角ボタンで
「はい」を選んで確定ボタンを押してください。
中止する場合は、そのまま確定ボタンを押してくだ
さい。」

3 **▲** で「はい」を選び**確定**を押す。



音声ガイダンス
「高温さし湯を開始します。熱いお湯が出ます。お湯の出口から離れてください。」



台所リモコンのふろサブ画面



時刻画面の場合はそのままです。

なお、高温さし湯は、20 L お湯を出すと自動で終了します。（メニュー画面に戻る。）

音声ガイダンスで
「高温さし湯を終了しました。」

通常画面に戻ります。

- 高温さし湯を中止する場合は、高温さし湯中に、**確定**を押す。

音声ガイダンスで
「高温さし湯を中止しました。」

注意：貯湯タンク側にお湯が無い場合は、高温
さし湯が出来ません。

音声ガイダンス
必要なお湯がタンクに無いので、
高温さし湯を開始できません。

お知らせ

- ふろアダプタまで水位がないとき、または、タンク内に高温さし湯に必要なお湯がないときは、高温さし湯できません。
- 高温さし湯を行うと、浴槽アダプターから熱いお湯が出ますので、浴槽アダプターから離れてください。
- 高温さし湯を中止すると、熱いお湯が配管内に残り、次の操作、及び自動保温、自動足し湯時、最初に浴槽アダプターから熱いお湯が出ます

お湯をぬるくする（さし水）

浴室リモコン

- ふろアダプターから、水道水温の水を 10 L 給水します。

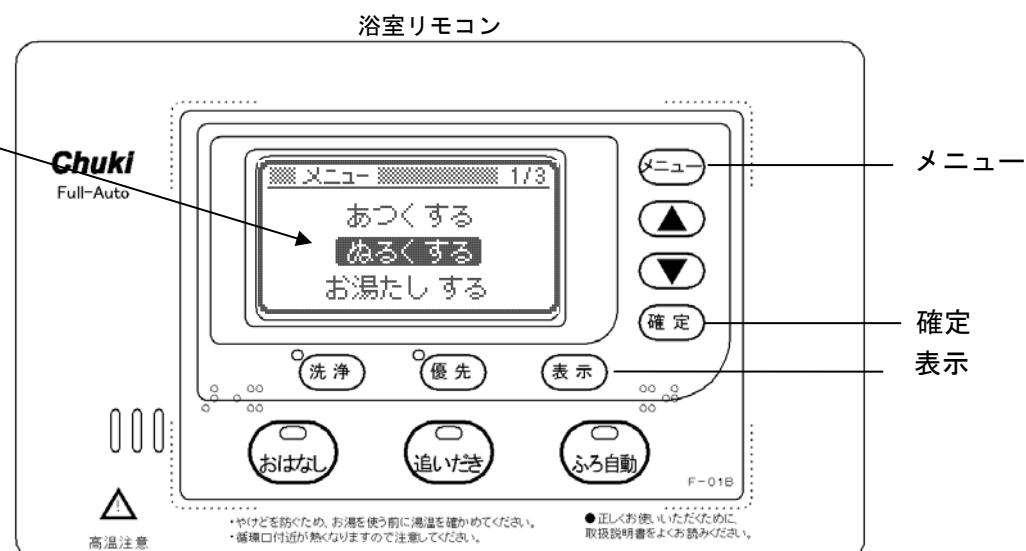
- 1 **メニュー** を押し、**▼** で「ぬるくする」を選択する。

- 2 **確定** を押す。



音声ガイダンス

「さし水を開始します。中止する場合は確定ボタンを押してください。」



さし水の中止は
確定 を押してください

台所リモコンのふろサブ画面

さし水
42℃ 湯量 180 L

時刻画面の場合はそのままです。

なお、さし水は 10 L の水を出すと自動で終了します。（メニュー画面に戻る。）



音声ガイダンス

「さし水を終了しました。」

- 通常画面に戻ります。

- さし水を中止する場合は、さし水中に、**確定** を押す。

さし水の中止は
確定 を押してください



音声ガイダンス

「さし水を中止しました。」

お知らせ

- 自動保温中の場合、さし水から 30 分間は保温機能を停止しますが、湯量が設定水位より 4 cm 下がった場合は、さし水完了後の湯温で自動たし湯します。
- さし水終了後、20 秒程度お湯や水が出ますが、異常ではありません。
- さし水を開始してしばらくの間、配管内に残ったお湯が出てくる場合があります。

お湯たしする（たし湯）

浴室リモコン

- ふろアダプターから、設定温度のお湯を 20 L 給湯します。

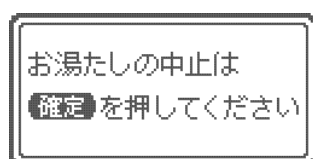
- 1 **メニュー** を押し、**▼** で「お湯たしする」を選択する。

- 2 **確定** を押す。



音声ガイダンス

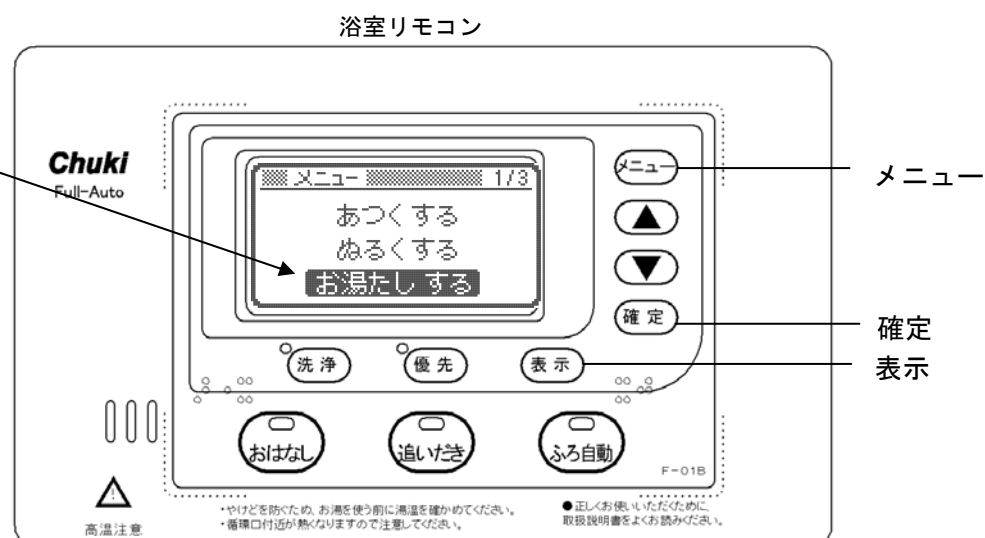
「たし湯を開始します。中止する場合は確定ボタンを押してください。」



台所リモコンのふろサブ画面



時刻画面の場合はそのままです。



なお、たし湯は自動で終了します。（メニュー画面に戻る。）



音声ガイダンス

「たし湯を終了しました。」

- 通常画面に戻ります。

- たし湯を中止する場合は、たし湯中に **確定** を押す。



音声ガイダンス

「たし湯を中止しました。」

- 貯湯タンク側にお湯が無い場合は、たし湯が出来ません。



音声ガイダンス

「必要なお湯がタンクに無いので、たし湯を開始できません。」

タンクに湯がないので
たし湯を
開始できません

お知らせ

- 貯湯タンク内に、たし湯に可能な湯量および湯温がないとたし湯はできません。
- たし湯を開始してしばらくの間、配管内に残ったぬるい水が出てくる場合があります。

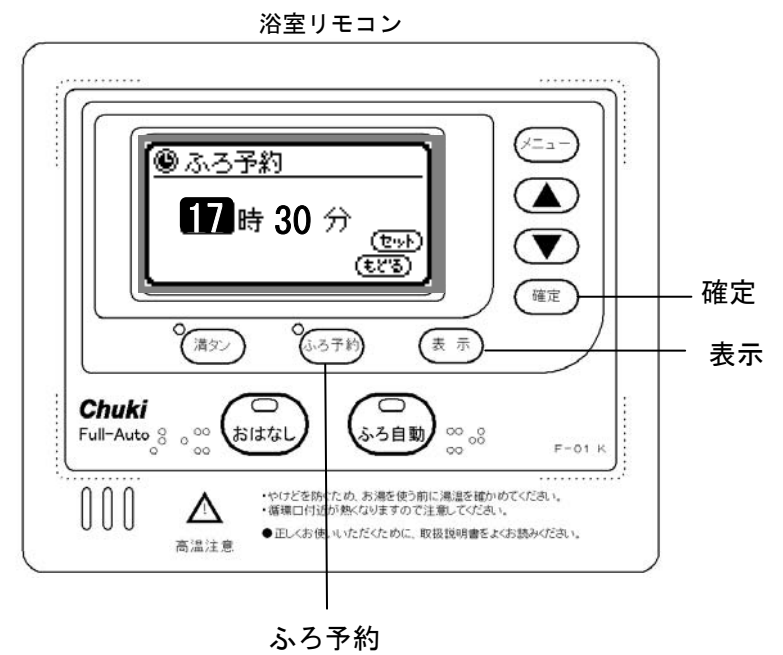
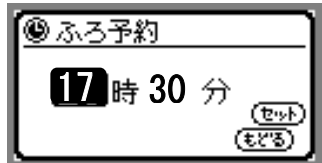
予約した時間にお湯張りをする

- 指定した時間にお風呂のお湯張りが完了するように予約することができます。
- お湯張り完了後は「ふろ自動」のランプが点灯し、保温設定の時間で自動保温をします。

1 「ふろ予約」を押す。

音声ガイダンス

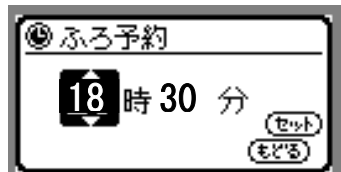
「風呂予約を設定します。湯張り完了時刻がそのままであれば確定ボタンを押してください。
変更する場合は、三角ボタンで変更する項目を選んで確定ボタンを押してください。
中止する場合は戻るを選んで、確定ボタンを押してください。」



2 ▲または▼を押して、反転表示を「時」または「分」に移動する。

音声ガイダンス

「時（または分）を設定します。三角ボタンで変更してください。
よろしければ確定ボタンを押してください。」



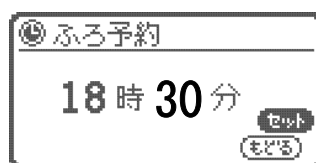
数値の上下に▲と▼が付いて変更可能な状態になります。

3 ▲を押して希望の時間にし、確定を押す。

- 設定を中止する場合は、「ふろ予約」を押す。

音声ガイダンス
「設定を中止しました。」

4 ▲または▼を押して、反転表示を「セット」に移動する。

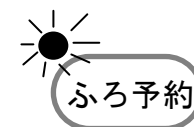
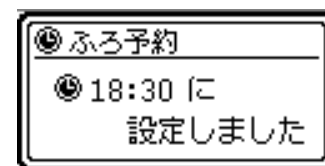


5 確定を押す。

音声ガイダンス

「ふろ予約を設定しました。お風呂の栓はしましたか。」

ふろ予約ランプ（緑色）が点灯します。



- ふろ予約を解除する場合は、ふろ予約中に、「ふろ予約」を押す。（ランプが消灯）

音声ガイダンス

「ふろ予約を解除しました。」

ふろ予約を
解除しました

お知らせ

- 予約時刻が現在時刻の15分後以内の場合は、すぐに自動運転(湯張り)を開始します。
- 予約は1回のみ有効で、予約による湯張りが行われた後、解除されます。

音声ガイドの音量を調整する

- このリモコンは、操作を音声ガイドでお知らせします。
設定できる音量は「0」・「1」・「2」・「3」です。なお、初期設定は「2」となっています。

1 **メニュー** を4回押し、「メッセージ音量」を選択する。

2 **確定** を押す。

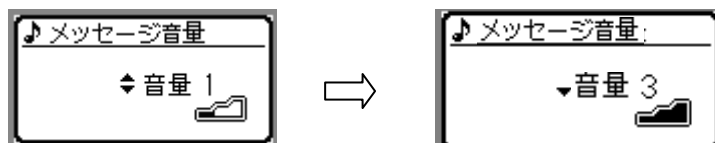


音声ガイド

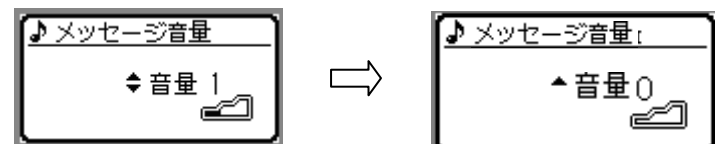
「音量を設定します。三角ボタンで音量を変更してください。よろしければ確定ボタンを押してください。」

3 **▲** または **▼** を押して音量を変更する。

▲ ボタンを押すと音が大きくなります。



▼ ボタンを押すと音が小さくなり、音量0にすると消音になります。



●設定を中止する場合は **表示** を押す。



音声ガイド

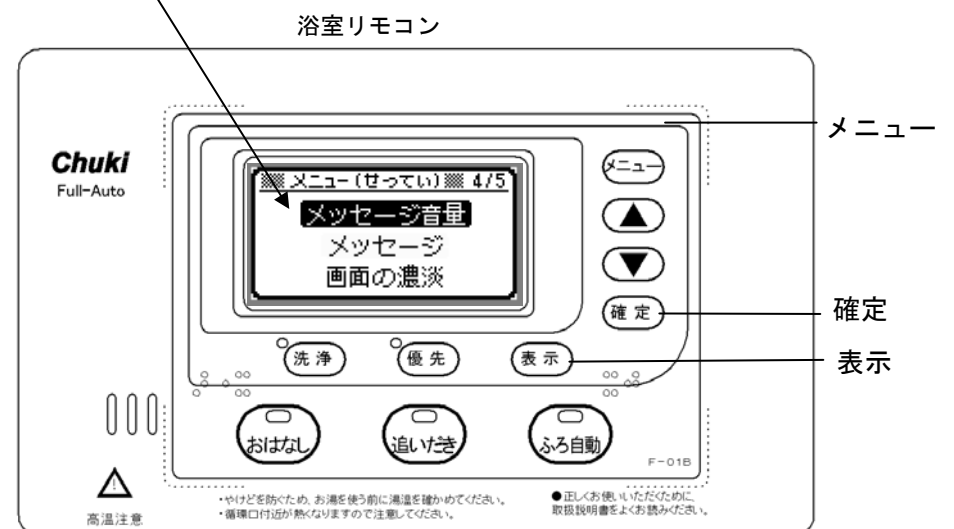
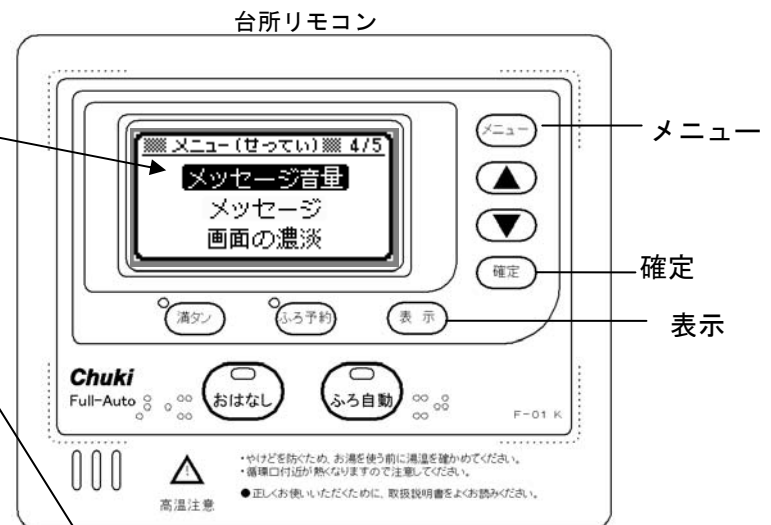
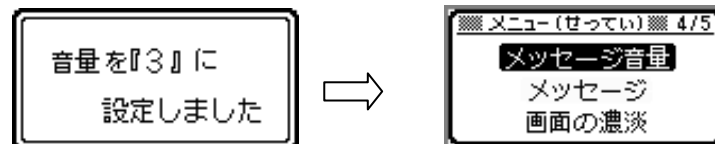
「設定を中止しました。」

4 **確定** を押す。(メニュー画面に戻る)



音声ガイド

「音量を設定しました。」



※音量設定・音声ガイド内容は下表のとおりです。

音量設定	音声ガイド内容	表示
0	音声を切ります。	▲音量0
1	音量を設定しました。	◆音量1
2	音量を設定しました。(出荷時設定)	◆音量2
3	音量を設定しました。	▼音量3

5 **表示** を押して、メイン画面に戻す。



音声ガイド

「メニューを終了しました。」

タンク内の湯温・残湯量・使用量を表示する

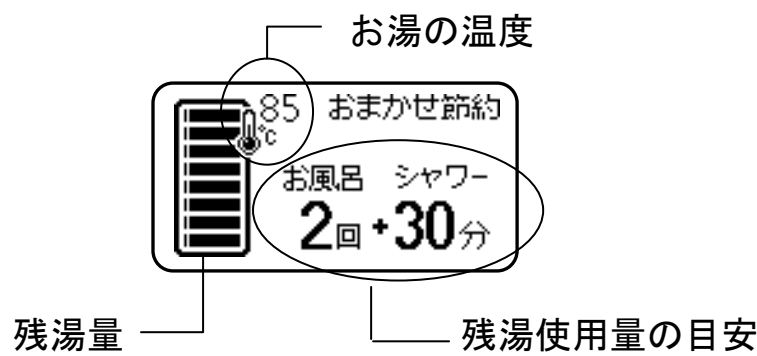
台所リモコン

浴室リモコン

- 貯湯タンクユニットのタンク内最上部温度を表示します。
- タンク内の残湯量表示と、残湯によるお風呂の回数またはシャワーの使用時間を表示します。
- 過去 1 週間のお湯の使用量や、本日と前日の使用量を表示します。

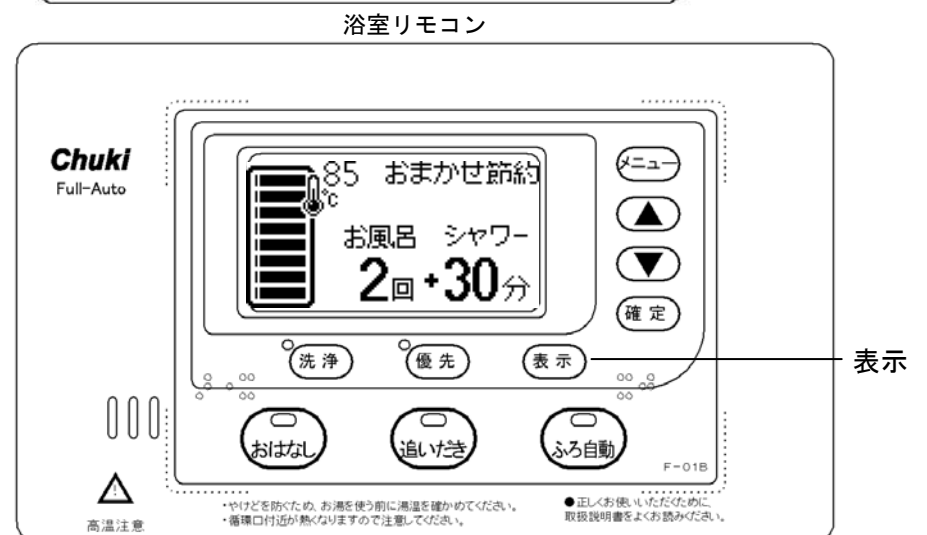
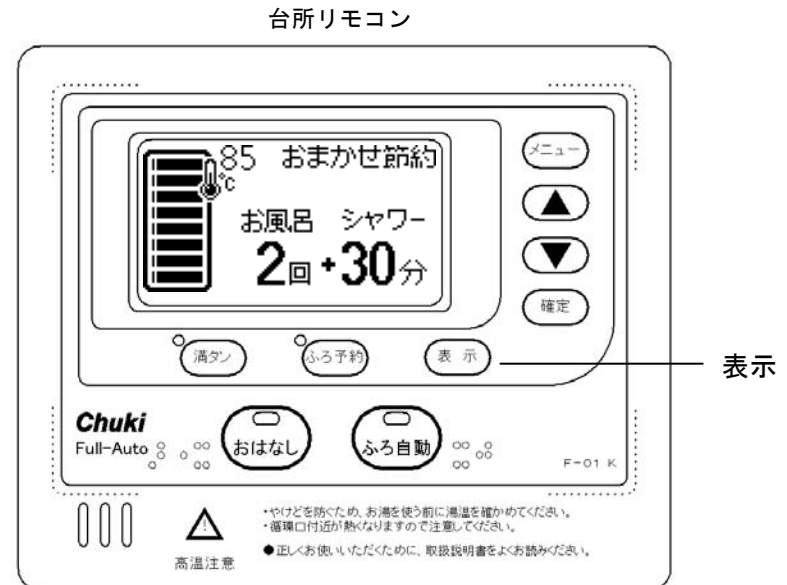
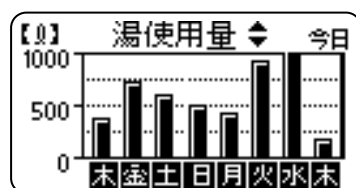
1 **表示** を 1 回押し、バックライト点灯
後に **表示** を 2 回押し。

例) タンク最上部が 85℃で、殆ど
使用量が無い場合。

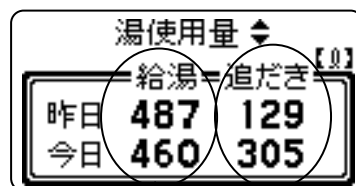


上記画面表示中、もう一度 **表示** を押すと、過去
一週間のお湯の使用量 (40℃換算) を表示します。

1 週間のお湯の使用量



- **▲** または **▼** を押すと、当日と前日の使用量が 40℃の換算値で表示されます。



給湯および風呂湯張り
で
使用した湯量

風呂の保温および追だきで
使用した湯量

- 表示は 1 分後に、自動的にメイン画面に戻ります。バックライトは、その後 2 分で消灯します。

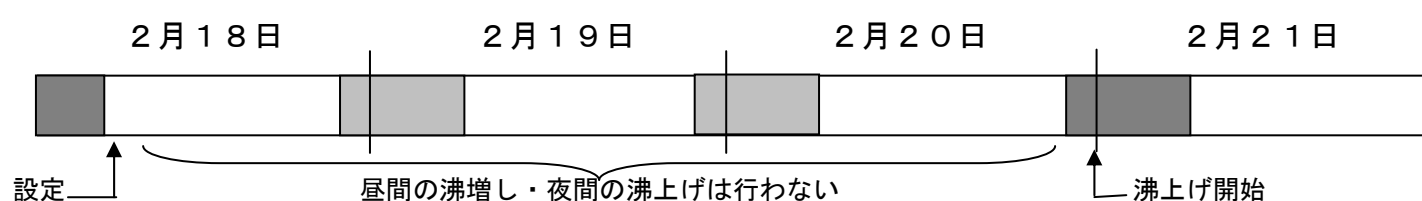
お知らせ

- タンク内の温度は、放熱によって時間の経過とともに少しずつ低下しますので、沸上げ温度よりも低く表示されることがあります。
- 以前のお湯の使用量や、お風呂やシャワーの回数は概算による目安です。
- バックライトが点灯している時でないと操作ができません。

数日間お湯を使用しないとき（るす予約）

- 旅行などで数日間お湯を使用しないときに、沸き上げを停止することができます。
初期設定は「解除」となっています。設定できる範囲は2～14泊です。

例) 2月18日に出発し、2月21日に帰宅する3泊4日の旅行の場合



(2月21日で設定しますが、帰宅前夜に沸かす必要があるため、2月18日の朝から2月21日の0時の間通電を停止します)
(沸き上げは、ご使用になる前日の夜間に沸かす必要があるため、機能上1泊の設定はありません。)

※予定より早く帰宅された場合は、メニューから「るす予約」を実行して「るす予約」を解除し、沸増し設定をしてください。

1 **メニュー** を押し、**▼** で「るす予約」を選択する。

2 **確定** を押す。



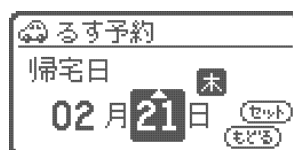
音声ガイダンス

「るす予約を設定します。三角ボタンで帰宅日を設定して、設定してください。」

本日より2日後の月日が表示されます。
日の上下に▲▼が表示され、▲および▼ボタンで日が変更可能な状態になります。

3 **▲** または **▼** を押して帰宅日（運転再開日）を設定し、**確定** を押す。

日の上下の▲▼が消え、値が確定されます。



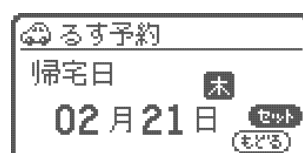
音声ガイダンス

「設定が済みましたら、セットを選んで確定ボタンを押してください。
中止する場合は、戻るを選んで確定ボタンを押してください。」

※注 この時点ではまだ設定は完了していません。

4 **▼** を押す。

「セット」に反転表示が移動します。

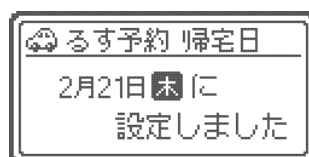


5 **確定** を押す。（メニュー画面に戻る）



音声ガイダンス

「るす予約を設定しました」



8秒表示した後、メイン画面に戻る。

メイン画面に戻ります。

- 留守予約を解除する場合は、再度 1～2の操作を繰り返してください。



音声ガイダンス

「るす予約を解除しました」

るす予約を
解除しました

4秒表示した後、メイン画面に戻る。

お知らせ

- るす予約中は満タン沸き増し設定はできません。満タン沸き増し設定する場合は必ずるす予約を解除して設定してください。
- るす予約中は沸き上げおよび沸き増しを行いません。

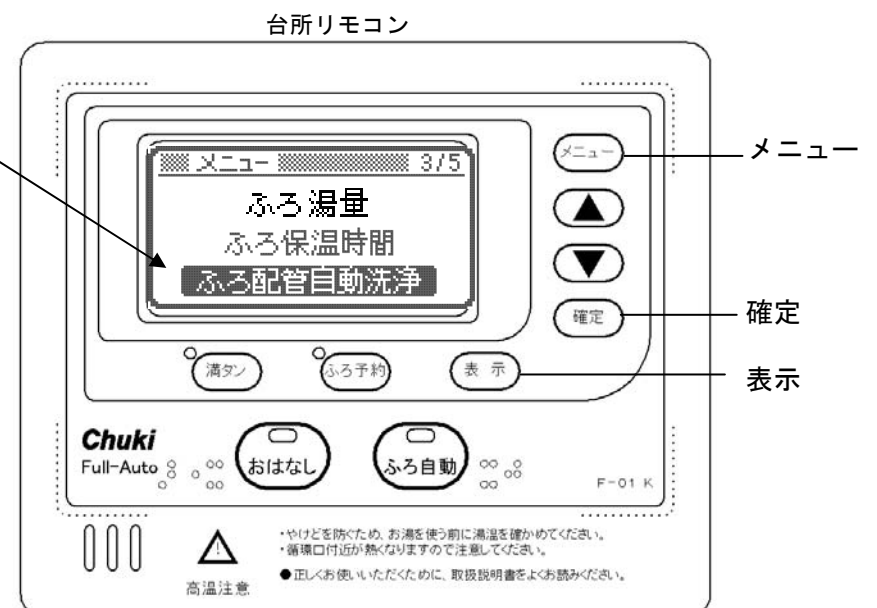
自動洗浄の設定をする

- 配管の自動洗浄機能の「あり」／「なし」を設定することができます。
工場出荷時の設定は「あり」となっています。

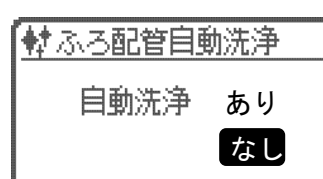
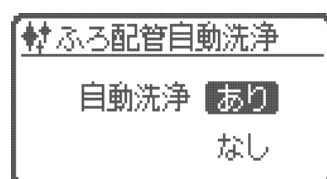
1 **メニュー** を3回押し、**▼** で「ふろ配管自動洗浄」を選択する。

2 **確定** を押し  音声ガイダンス

「ふろ配管の自動洗浄を設定します。三角ボタンで有り無しを選んで確定ボタンを押してください。」



3 **▲** または **▼** を押して「あり」または「なし」を選択する。



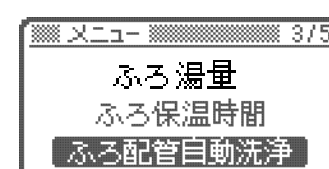
 音声ガイダンス
「よろしければ確定ボタンを押してください。」

- 設定を中止する場合は **表示** を押してください。

 音声ガイダンス
「設定を中止しました。」

4 **確定** を押す。(メニュー画面に戻る)

 音声ガイダンス
「ふろ配管自動洗浄を「あり」(または「なし」)に設定しました。」



5 **表示** を押して、メイン画面に戻る。

 音声ガイダンス
「メニューを終了しました。」

お知らせ

- 自動洗浄は、配管内の汚れを洗い流しますが、長く使用する間に湯あかなどが溜まってきますので6ヶ月程度経過する毎に、洗浄剤を使用した循環洗浄を行ってください。

メッセージ音声の有無を設定する

サブリモコン

台所リモコン

浴室リモコン

- リモコンから発声される音声のうち、音声メッセージの「あり」／「なし」を設定することができます。工場出荷時の設定は「あり」となっています。

1 **メニュー** を4回押し、**▼** で「メッセージ」を選択する。

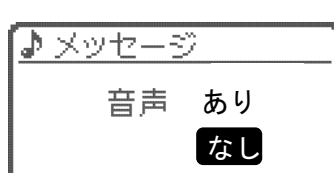
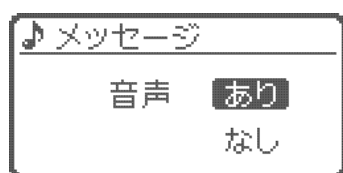
2 **確定** を押す。



音声ガイダンス

「音声の有り無しを設定します。三角ボタンで有り無しを選んで、確定ボタンを押してください。」

3 **▲** または **▼** を押して「あり」または「なし」を選択する。



音声ガイダンス

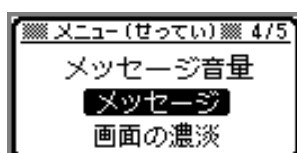
「よろしければ確定ボタンを押してください。」

4 **確定** を押す。(メニュー画面に戻る)



音声ガイダンス

「音声を「あり」にしました。」



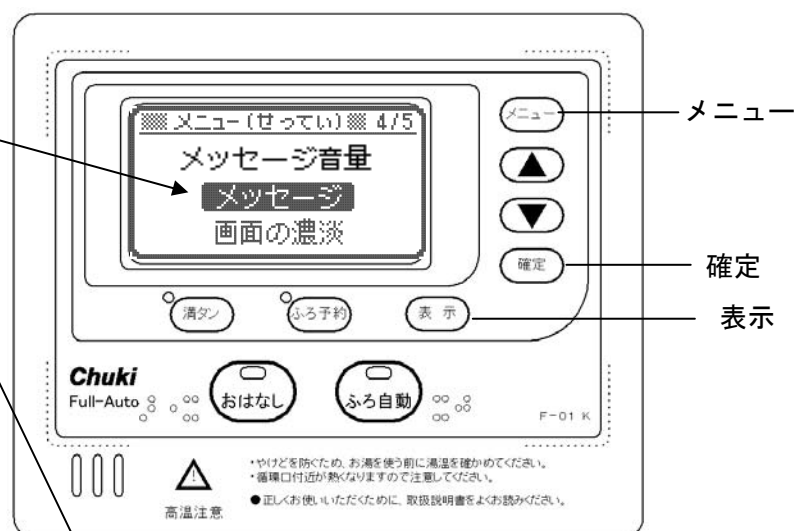
5 **表示** を押して、メイン画面に戻す。



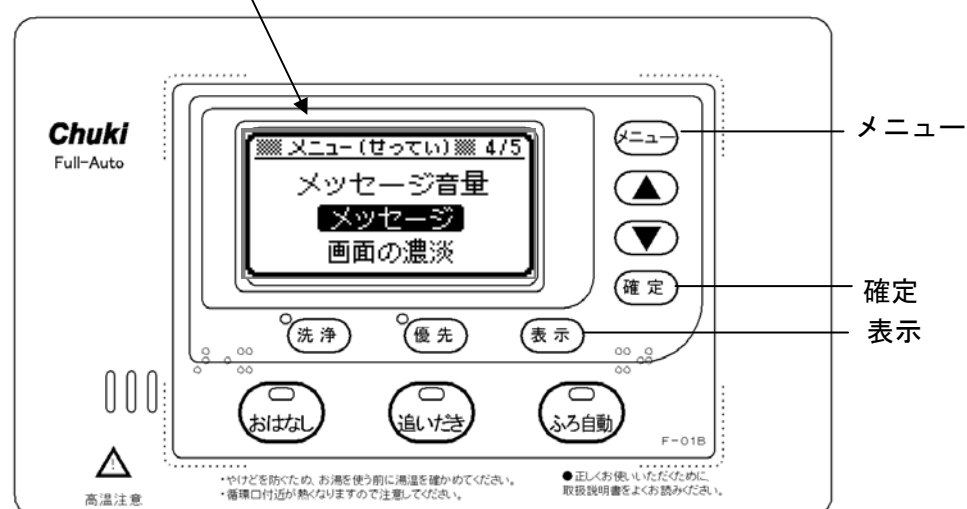
音声ガイダンス

「メニューを終了しました。」

台所リモコン



浴室リモコン



お知らせ

- ボタンを操作した時などの効果音は、消すことはできません。

画面の濃淡を設定する

- 画面の濃さを 12 段階で設定できます。ご希望の濃度にご設定してください。
 なお、工場出荷時は中央の設定位置となっています。

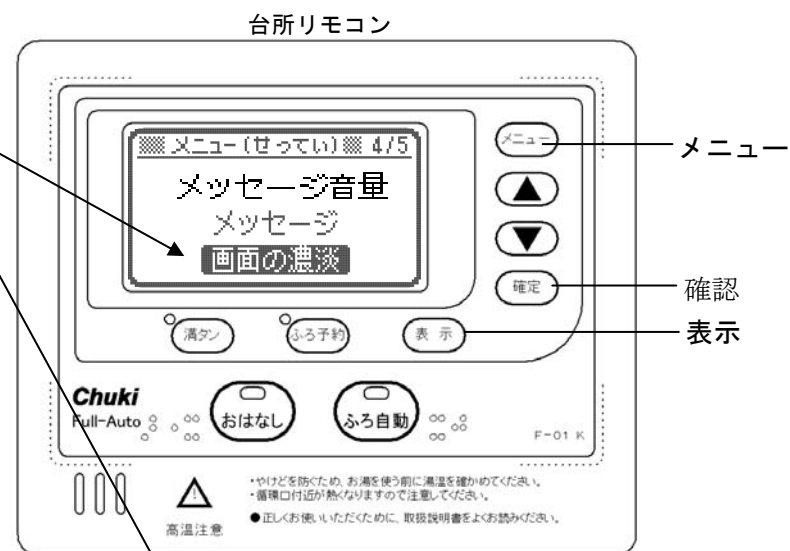
1 **メニュー** を 4 回押し、**▼** で「画面の濃淡」を選択する。

2 **確定** を押す。

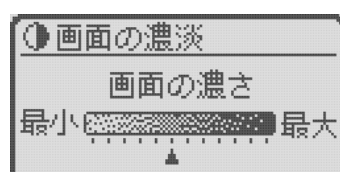
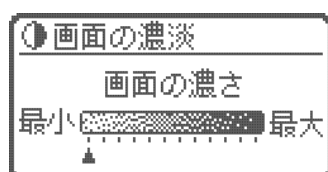


音声ガイダンス

「画面の濃淡を設定します。三角ボタンで設定してください。よろしければ確定ボタンを押してください。」



3 **▲** または **▼** を押して最適な画面の濃さを選択する。

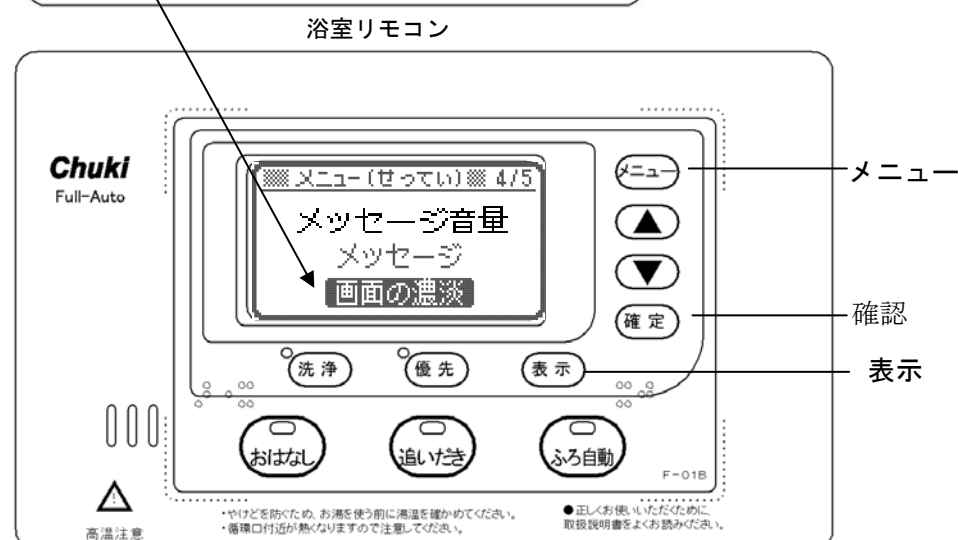


-----→ **▲** 画面が濃くなります
▼ ←----- 画面が薄くなります



音声ガイダンス

「よろしければ確定ボタンを押してください。」



- 操作を中止する場合は **表示** を押してください。



音声ガイダンス

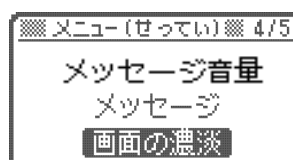
「設定を中止しました。」

4 **確定** を押す。(メニュー画面に戻る)



音声ガイダンス

「画面の濃淡を設定しました。」



5 **表示** を押して、メイン画面に戻す。



音声ガイダンス

「メニューを終了しました。」

メイン画面を変更する

サブリモコン

台所リモコン

浴室リモコン

- 給湯温度画面と現在時刻画面のどちらかをメイン画面として設定できます。
工場出荷時の設定は「給湯温度画面」がメイン画面となっています。

- 1 **メニュー** を5回押し、「メイン画面の変更」を選択する。

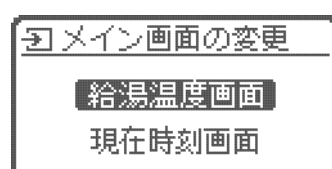


音声ガイダンス

「メイン画面を設定します。三角ボタンで選んで、確定ボタンを押してください。」

- 2 **確定** を押す。

- 3 **▲** または **▼** を押してメイン画面にしたい画面を選択する。



- 操作を中止する場合は **表示** を押してください。



音声ガイダンス

「設定を中止しました。」

- 4 **確定** を押す。

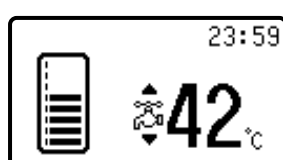


音声ガイダンス

「メイン画面を設定しました。」

(台所リモコン)

給湯温度画面

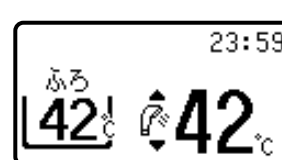


現在時刻画面



(浴室リモコン)

給湯温度画面



現在時刻画面

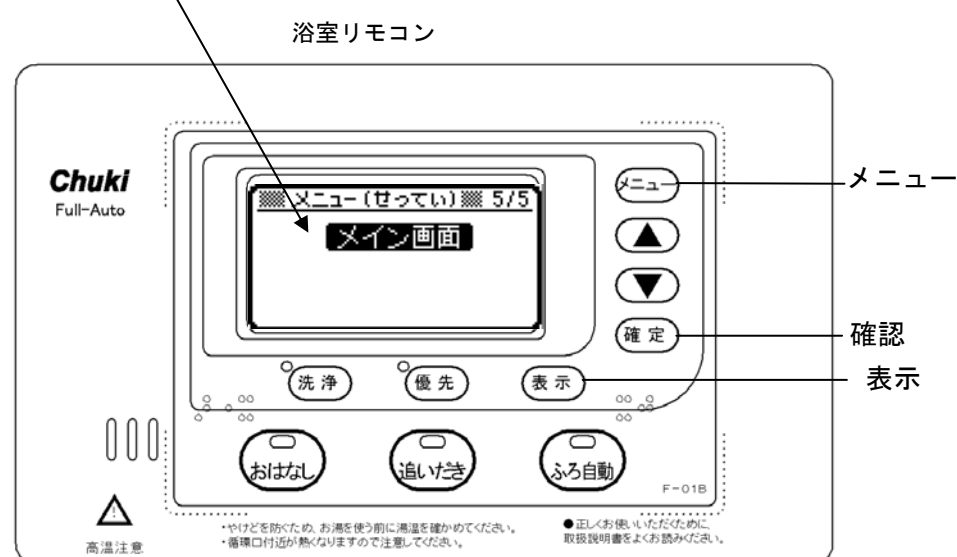
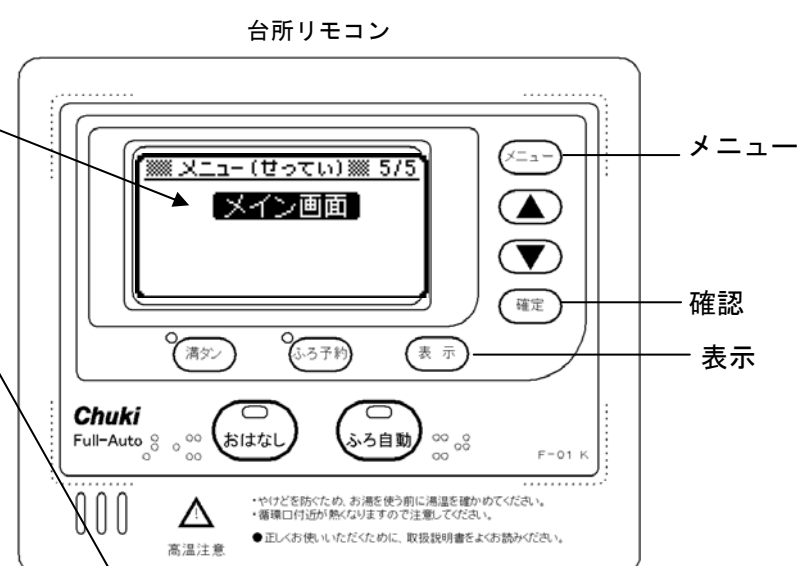


- 5 **表示** を押して、メイン画面に戻す。



音声ガイダンス

「メニューを終了しました。」



お知らせ

- サブ画面表示中も、自動でメイン画面に切り替わります。
ただし、エラー発生中は現在時刻画面にはなりません。

インターホンで通話する

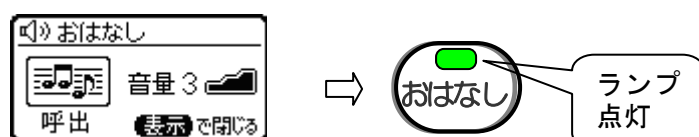
台所リモコン

浴室リモコン

- 台所リモコンから浴室リモコンへ、または浴室リモコンから台所リモコンへの通話をする
ことができます。
- 話をしたいリモコン側で、「おはなし」ボタンを押すと送話側となり、受け話側で「おはなし」
ボタンを押すと、送話側に切り替わります。（双方が同時に話すことはできません。）

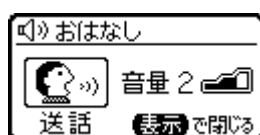
1 通話したい側の「おはなし」を押す。

おはなしランプ（緑色）が点滅し、
相手側リモコンで一定時間呼び出し音が鳴ります。



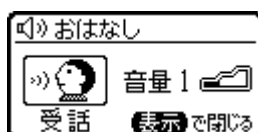
2 マイクに向かって話す。

送話側リモコン



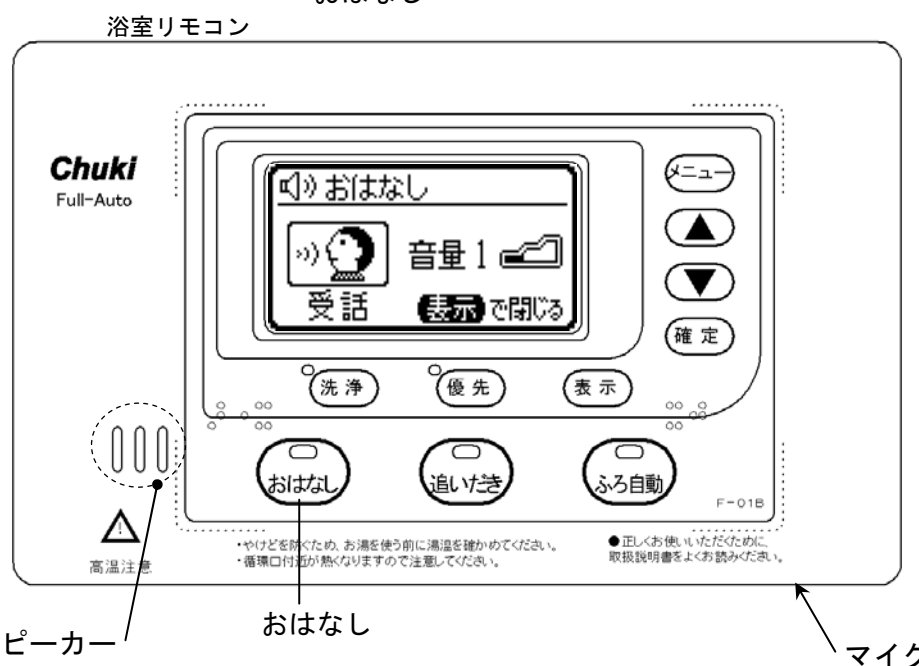
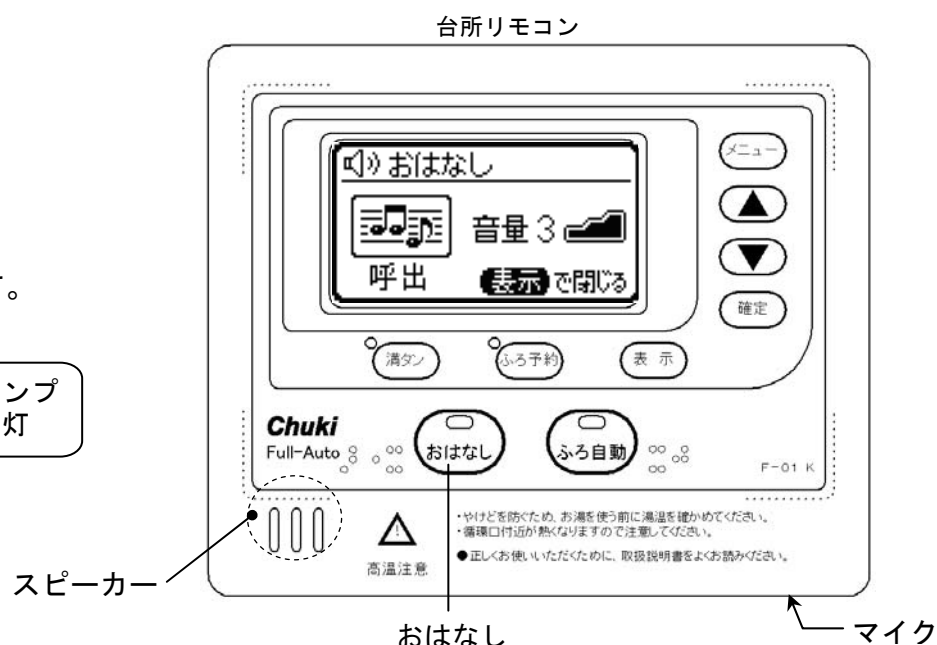
話しができます。

相手側リモコン



相手が話し中

※相手側が返事をしたいときは、相手リモコン
の「おはなし」を押してください。



- 通話音量の変更する場合は、「おはなし」画面表示中に、▲ / ▼ で音量を変更できます。

表示	音量 1	音量 2	音量 3
音量	小	中	大

- 通話を終了する場合は、「表示」を押す。

お知らせ

- 通話開始（おはなしランプ点灯後）から1分が経過すると、自動で通話が終了し、メイン画面に戻ります。

配管の洗浄をする

浴室リモコン

簡易洗浄

●浴槽から給湯機間の循環配管に、一定量（10 L）の水を流すことで配管内の洗浄を行います。

1 **洗浄** を押す。 ⇒ 

※洗浄ランプ（緑色）が点灯します。



音声ガイダンス

「配管洗浄を開始します。」

2 10 L の水が流れると洗浄が終了する。

※洗浄ランプが消灯します。



音声ガイダンス

「配管洗浄を終了しました。」

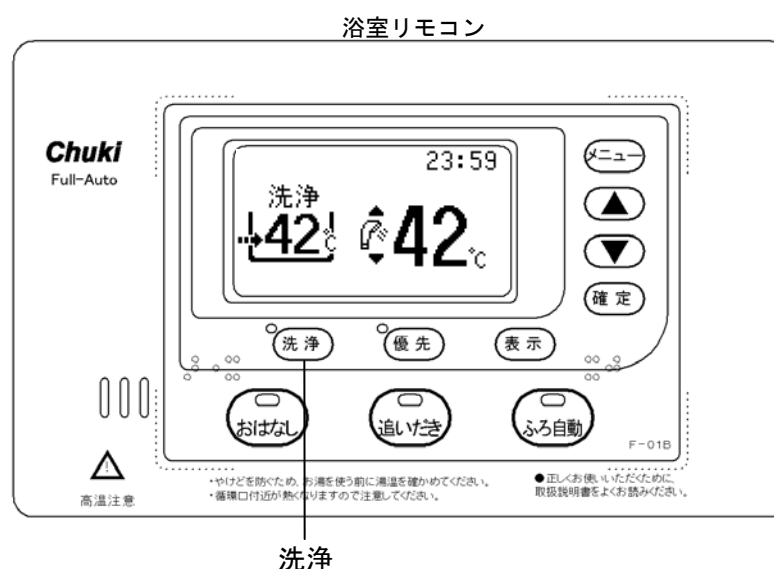
●手動で中止する場合は、洗浄中に、**洗浄** を押す。

※洗浄ランプが消灯します。



音声ガイダンス

「配管洗浄を中止しました。」



循環洗浄（6 ヶ月に 1 回程度）

●浴槽から給湯機間の循環配管の汚れを落とすため、浴槽注水、循環洗浄、浴槽排水、浴槽注水、循環すすぎの工程で洗浄を行います。

1 **メニュー** を 2 回押し、「ふろ配管洗浄する」を選択し、**確定** を押す。
※洗浄ランプ（緑色）が点灯し、洗浄を開始します。

2 **確定** を押す。

●操作は浴槽に水が入っていない場合で説明



音声ガイダンス

「ふろ配管の循環洗浄を開始します。中止する場合は表示ボタンを押してください。よろしければ、確定ボタンを押してください。」

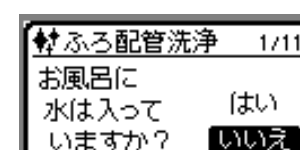
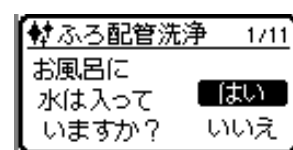
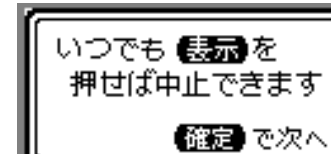
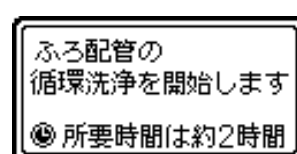
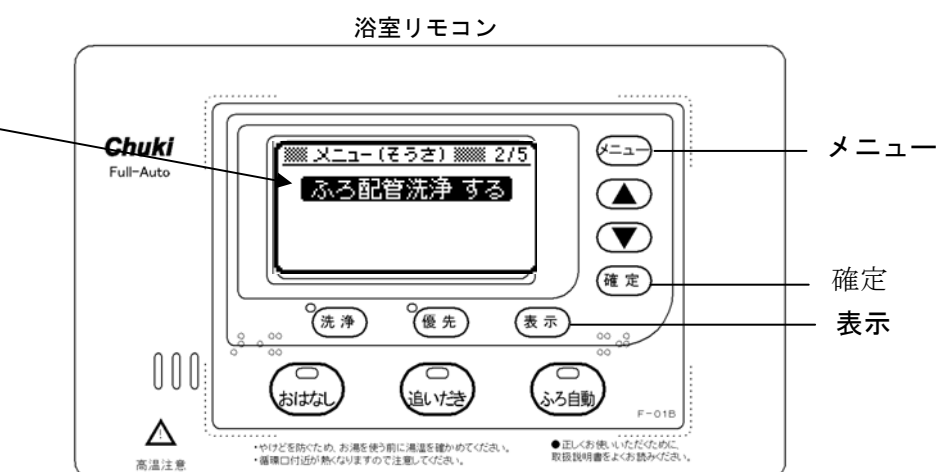
3 **確定** を押す。



音声ガイダンス

「お風呂に水は入っていますか。入っていれば「はい」を選んで確定ボタンを押してください。入っていなければ「いいえ」を選んで確定ボタンを押してください。中止する場合は表示ボタンを押してください。」

4 「はい」を選択し **確定** を押す。



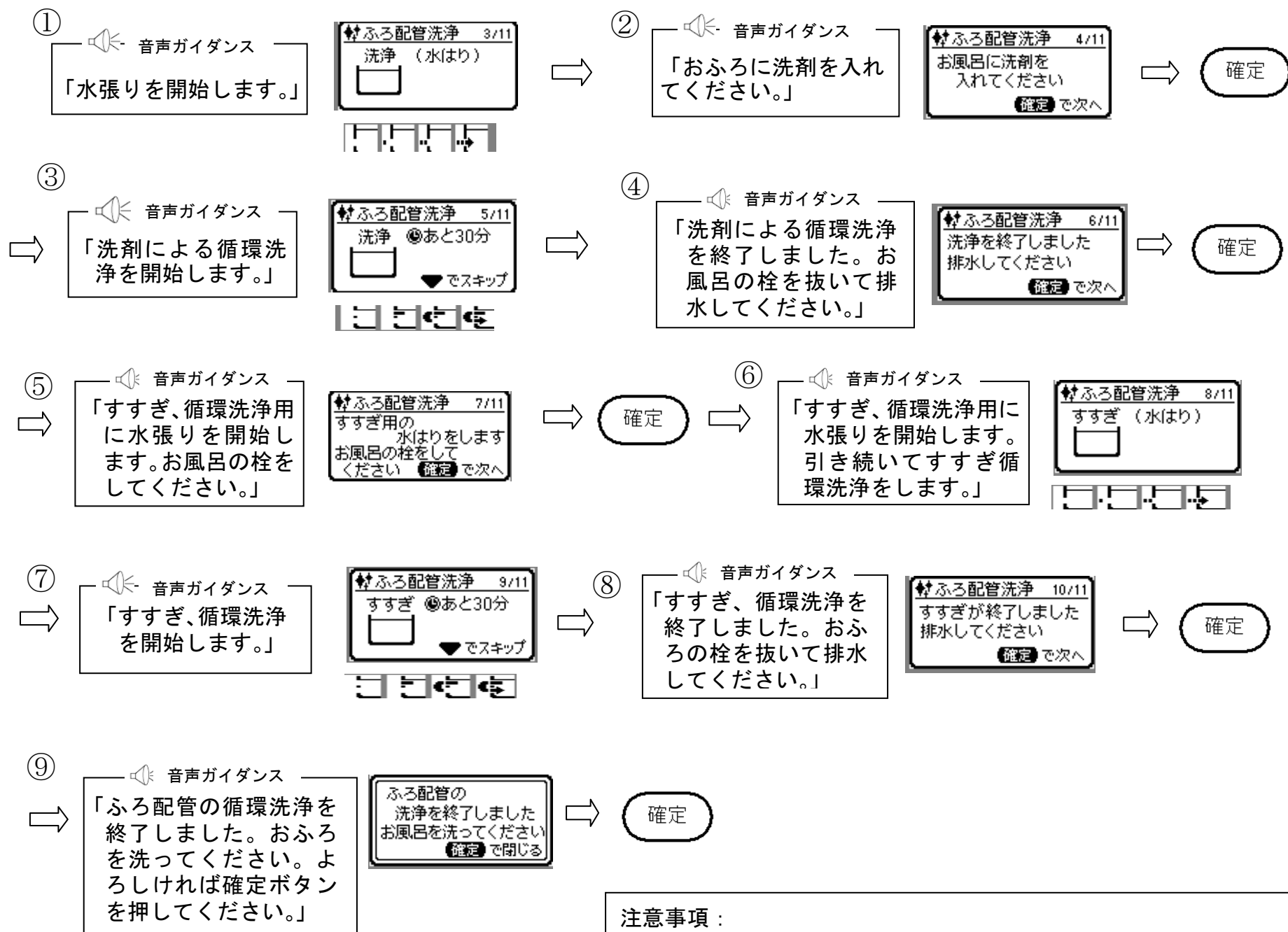
5 浴槽の栓をする。

音声ガイダンス
「水張りを開始します。
お風呂の栓をしてください。」

ふろ配管洗浄 2/11
水はりをします
お風呂の栓をして
ください 確定 で次へ

6 確定 を押す。

●ここから湯張り洗浄を行います。次の手順（ガイダンスおよび画面表示）により操作を行ってください。



以上で循環洗浄を終了です。

洗浄が終了するとメニュー画面に戻ります。

メニュー(そうさ) 2/5
ふろ配管洗浄 する

7 表示 を押して、メイン画面に戻す。

※操作中に不具合があった場合は下記のガイダンスと表示が出ます。

●操作情報が確認できなかった場合

音声ガイダンス
「通信失敗です。循環洗浄を中止しました。」

通信失敗です
循環洗浄を
中止しました
確定 で閉じる

●お風呂に栓がしてなかった場合

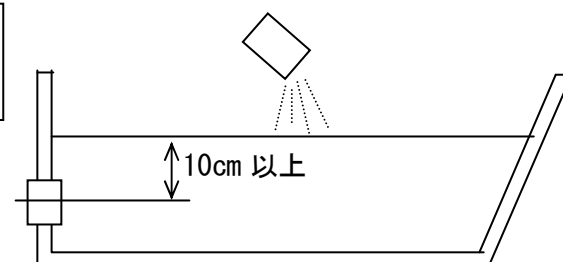
音声ガイダンス
「お風呂に水が入って
いません。」

お風呂に水が
入っていません
確定 で中止

注意事項：

1. 洗浄は、入浴後にふろ自動を「切」にして、お湯を排水しないで残ったお湯を使用ください。
2. お湯の目安は、浴槽アダプターの中心から約 10cm 以上です。

洗浄剤は、1箇所にも固まらないように、全体に降りかけます。



※注意事項：ご使用いただく洗浄剤は、市販のフロ釜洗い（1つ穴用）をご使用ください。
なお、安全に関する注意等は、購入品の説明書をお読みください。
ご購入に際しましては、最寄りのスーパー・ホームセンター等でお買い求めください。

エラーのリセットをする

●給湯機に発生しているエラーをリセットすることができます。

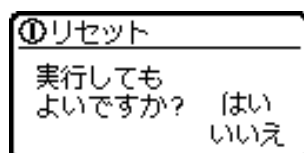
- 1 **メニュー** と **確定** を3秒間同時押しで
ユーザーメンテナンスメニューを開く。

音声ガイダンス
「メンテナンスモードを開始します。」

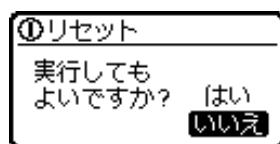
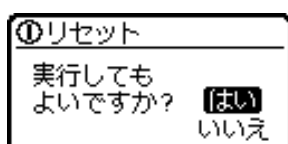
- 2 **▼** で「リセット」を選択する。

- 3 **確定** を押す。

音声ガイダンス
「リセットします。よろしければ、三角ボタンではいを選んで確定ボタンを押してください。中止する場合は、そのまま確定ボタンを押してください。」



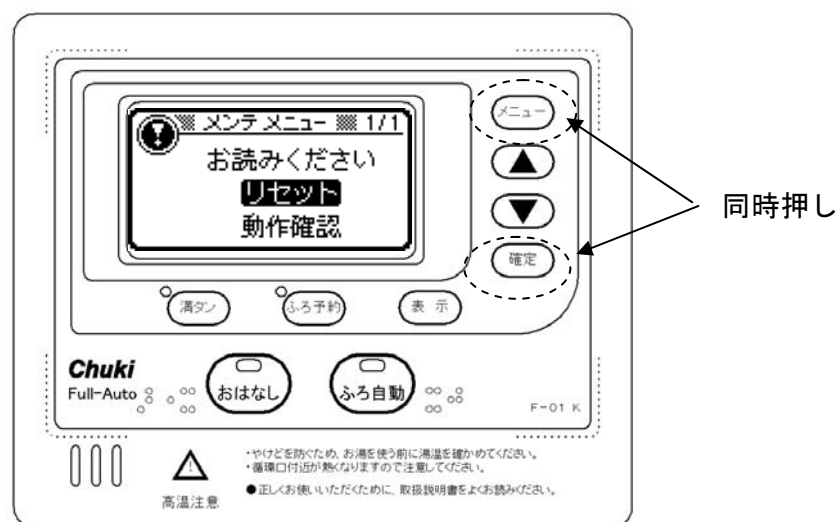
- 4 **▲** または **▼** を押して、「はい」／
「いいえ」を選択する。



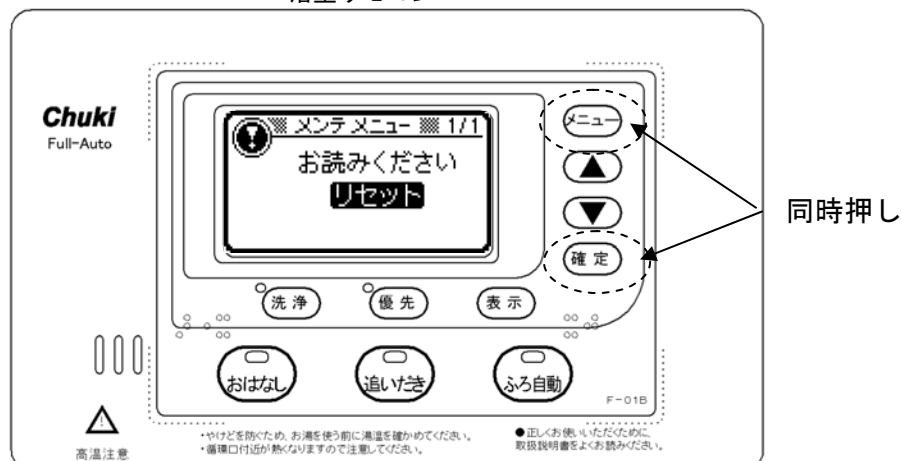
- 5 **確定** を押す。(メニュー画面に戻る)

- 6 **表示** を押して、メイン画面に戻す。

台所リモコン



浴室リモコン



「はい」の場合

一度メニュー画面に戻り、全てのリモコンがリセット（画面消去）され、メイン画面が立ち上がります。

「いいえ」の場合

「中止しました」とガイダンスがあり、メニュー画面に戻ります。

メーカーメンテナンスについて

リモコンの設定の中に「メーカーメンテナンス」がありますが、これは本機器を安全に使用するための設定や、不具合発生時の情報入手等の大切な情報が入っています。お客様は絶対に設定を行わないでください。

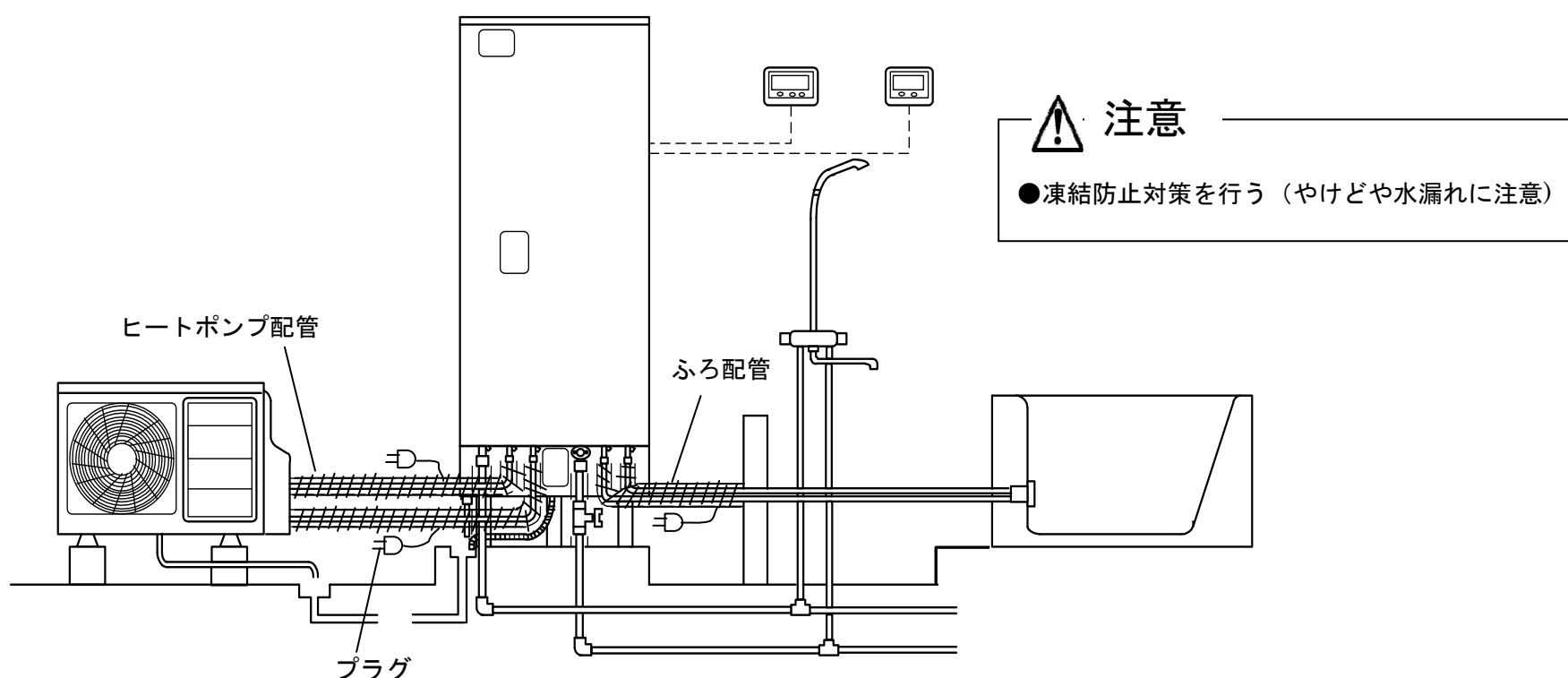
なお、何かの操作中に間違って「メーカーメンテナンス」が設定された場合は、「メニューを閉じる」を選択するか、**表示** を3秒間押し、メイン画面に戻してください。

凍結防止

寒い季節になったら、凍結防止装置（凍結防止ヒータのプラグを入れる。凍結予防運転をする。）が行われているか確認してください。配管に保温工事が施工してあっても、周囲温度が0℃以下になると、配管の凍結、破損によりリモコンにエラーが表示されることがあります。

凍結防止ヒータによる保温

凍結防止ヒータが下図のように施工されているか確認してください。寒い季節は全てのプラグをコンセントに差し込んでください。なお、凍結しない季節は必ずコンセントからプラグを抜いておいてください。

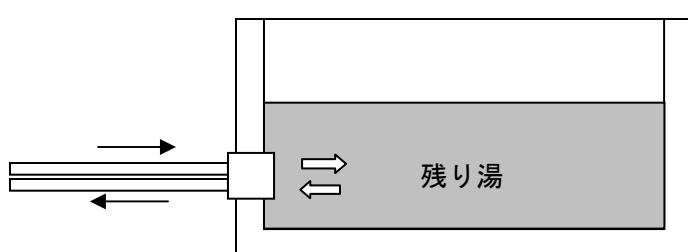


凍結防止運転

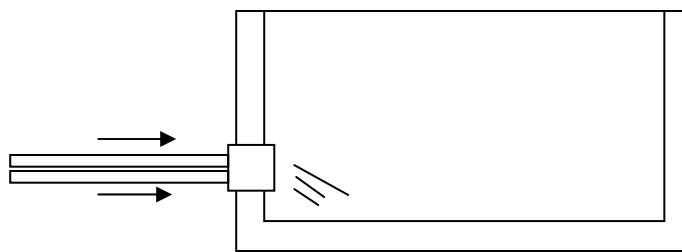
ふろ配管の凍結防止運転は、工場出荷時に「凍結防止あり」に設定されています。（外気温3℃以下）凍結が予想される場合、自動で次の動作を行います。

- 浴槽内に水（湯）がある場合は、循環を行います。（30分毎に2分間循環します）
- 浴槽内に水が入っていない場合は、タンクユニットから注水を行います。（30分毎に1Lの水を出します）

（循環による凍結防止）



（注水により凍結防止）



注意：「凍結防止なし」の設定も可能ですが、凍結による不具合発生の原因となりますので、特別な理由が無い限り設定を解除しないでください。また、解除する場合は、販売店にご相談ください。

お知らせ

- 入浴が終了した後は排水せず、そのままにしておくで循環による凍結予防運転をします。
- 凍結予防運転はふろ自動運転が「切」の状態の時に動作します。
- 浴槽内に水が無い状態でも、勝手に水が出たりしますが異常ではありません。
- 凍結予防運転のため、ときどきポンプの動作音がすることがあります。

長期間お湯を使用しないとき

- 1ヶ月以上使用しないときは、運転を止め貯湯タンクユニット、ヒートポンプの水を抜きます。また、凍結による不具合発生防止のため、水抜きがされていない場合は電源を切らないでください。

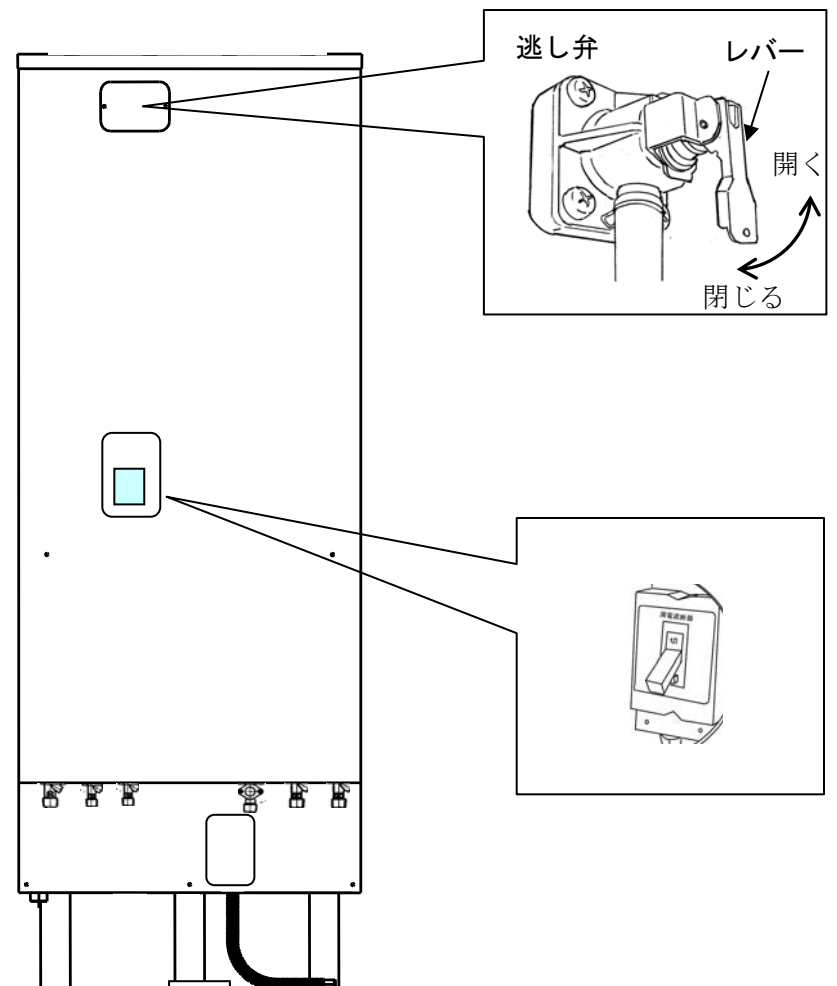
排水が不完全な場合、凍結による不具合が発生する場合がありますので、排水する場合は据付工事店または販売会社にご相談ください。



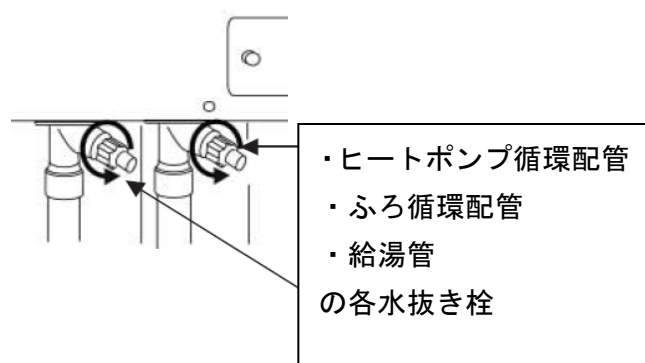
注意

- 1ヶ月以上使用しないときは、タンクの水を抜く。(水質変化の原因)
- 配管の凍結防止ヒーターの電源は切らない。(配管凍結・水漏れの原因)
- タンクの熱湯を直接排水しない。(やけど、排水管などの破損の原因)

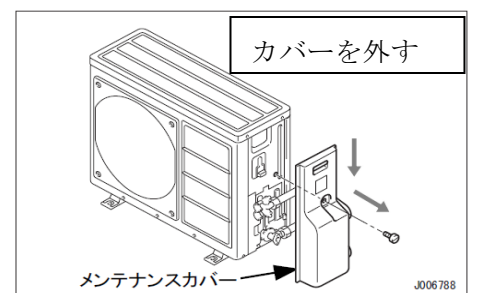
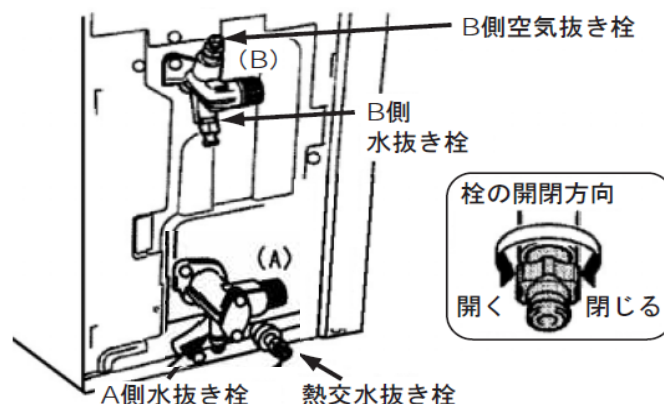
- 1 るす予約を2日後に設定する。
るす予約設定をして沸き上げを停止します。
(あらかじめ前日に設定しておきますとムダにお湯を沸き上げることがなくなります。)
- 2 タンク内のお湯を水にするために、湯水混合栓(蛇口)を開き、熱いお湯が出なくなるまで出湯します。
(熱いお湯が出なくなったら、湯水混合栓(蛇口)を閉じてください。)
- 3 貯湯タンクユニットの漏電遮断器の電源レバーを「切(OFF)」にする。
- 4 給湯器用止水栓・給水配管用止水栓を閉じる。
(貯湯タンクユニットへの給水を止めます。)
- 5 貯湯タンクユニットの逃し弁のレバーを開く。
- 6 貯湯タンクユニットの排水栓を開き、タンク内の水を抜く。(排水栓は開いた状態のままにしておく。)
- 7 タンクの排水が終わったら、配管の水抜き(貯湯タンクユニット・ヒートポンプユニット)を行う。



貯湯タンク側 水抜き栓



ヒートポンプユニット側 水抜き栓



- 8 貯湯タンクユニットの漏電遮断器の電源レバーを「入り(ON)」にし、約30秒程度経過後「切り(OFF)」にする。(貯湯タンク内の配管部の水を完全に抜くために行います。凍結により機器が損傷することがあります)

運転再開（開始）の準備～動作確認

- 使い始めや長期間不使用のため、タンク内が空になっていた場合、次の手順で運転準備と動作確認が必要です。下記の手順で実施願います。
なお、使い始め（機器の設置後）に電源を入れた場合、自動的に試運転を開始します。

実施にあたっては、据付工事店または販売会社にご相談ください。

運転開始（再使用）の準備

1) 確認事項

最初に次の内容を確認してください。

- ①貯湯タンクユニットの漏電遮断器電源レバーが「切」となっていることを確認する。（図1参照）
（「入」となっていた場合は、レバーを下げ「切」としてください。）

漏電遮断器

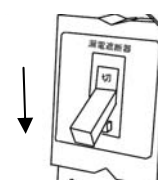


図1

- ②ヒートポンプユニットの水抜き栓（3ヶ所）、空気抜き栓（1ヶ所）、貯湯タンクユニットの排水栓が閉じていることを確認してください。（水抜き栓・空気抜き栓箇所は図2参照）

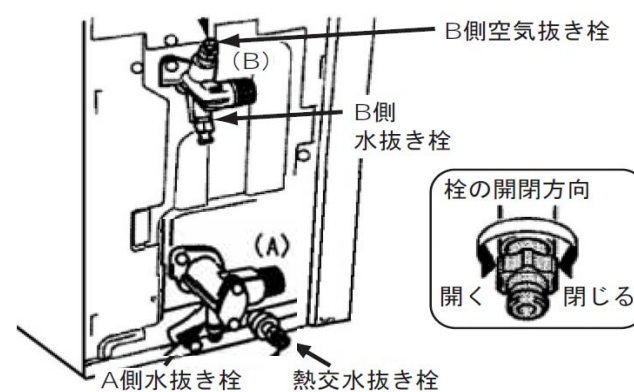
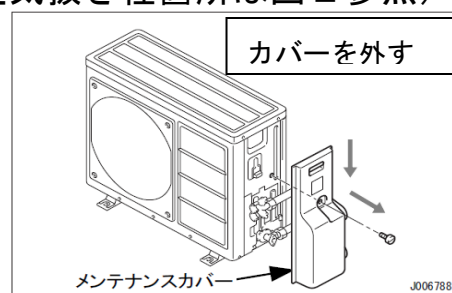


図2

- ③蛇口（台所・洗面所・浴室等）が閉じていることを確認してください。

<貯湯タンクユニット・ヒートポンプユニットを満水にする。>

- 1) 貯湯タンクユニットの逃し弁レバーを上げる。（図3参照）
温水器専用止水栓を開ける。
（貯湯タンクユニットへ給水する。）
- 2) 貯湯タンクユニットが満水になったら、逃し弁レバーを下げる。（図3参照）
（タンクが満水になると、排水口より水が出ます。）
- 3) ヒートポンプユニットの水抜き栓を開ける。（図2参照）
 - ①A側水抜き栓を開け、水が勢いよく出たら閉じる。
 - ②熱交換器水抜き栓を開け、水が勢いよく出たら閉じる。
 - ③B側水抜き栓を開け、水が勢いよく出たら閉じる。
- 4) 湯水混合栓（蛇口）をお湯側全開にして、水が出ることを確認する。

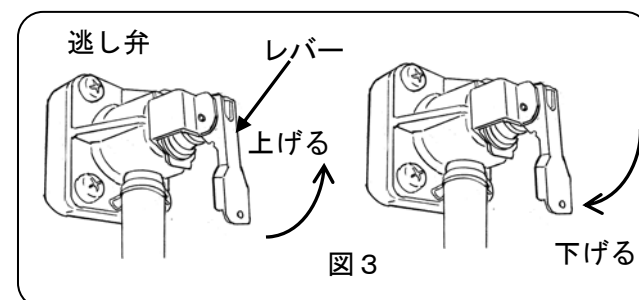


図3

⚠注意

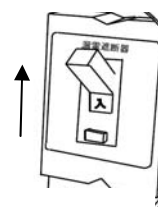
機器（貯湯タンクユニット・HPユニット）を満水にしてから電源を入れる。
（故障の原因）

<電源を入れる>

電源を入れる前に、必ずタンクを満水にし、エアー抜きを完了しておいてください。

- 1) 200V電源ブレーカーを「入」にする。
- 2) 貯湯タンクユニットの漏電遮断器電源ブレーカーを「入」にする。（図4参照）
- 3) 台所リモコンで時刻の確認を行う。
時刻がずれている場合がありますので設定を行う。（P11参照）
- 4) 現在の沸き上げ設定により沸き増しを開始します。

漏電遮断器



試運転の再設定（詳細は据付工事説明書参照）

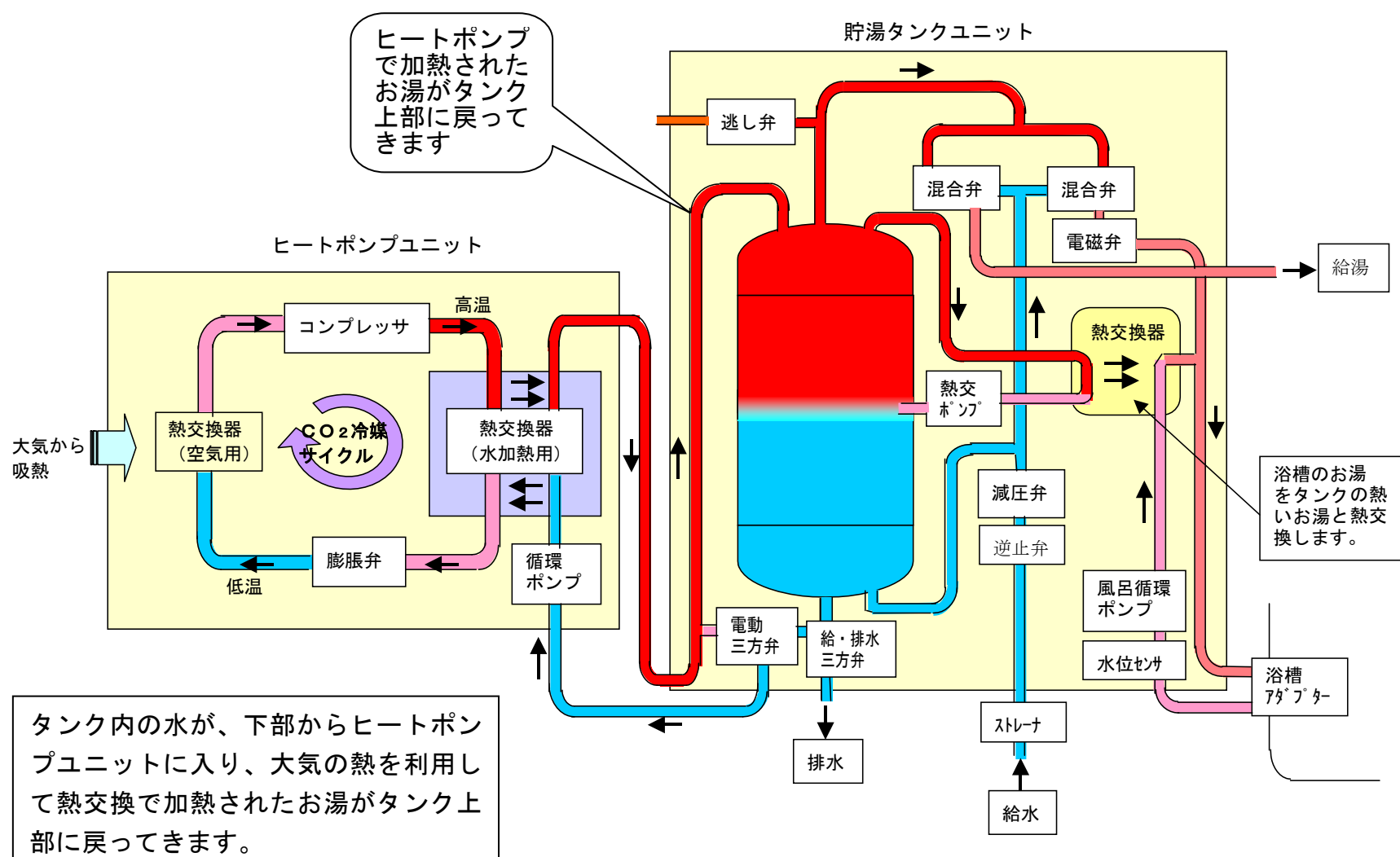
※前ページの「運転の再開」がうまくいかない場合（エラーが出る）や、設定をやりなおす時は、試運転から始めてください。

試運転の実施については、必ず販売会社にご相談ください。

※詳細については据付工事説明書を参照してください。

この操作を確実に行わないと、正常に沸き上げが行われないことがあります。

運転のしくみ



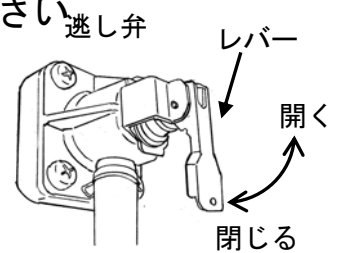
お手入れと日常点検

逃し弁の点検（年に2～3回）

⚠ 警 告

●逃し弁点検時は内部の配管に手を触れない。 やけどをすることがあります。

●貯湯タンクユニットの逃し弁点検窓を開け、逃し弁レバーを2～3回上下に動かしてください。上げたとき、排水口から水（お湯）が出れば正常です。
点検終了後は、逃し弁レバーを下げ、逃し弁点検窓を閉じてください。

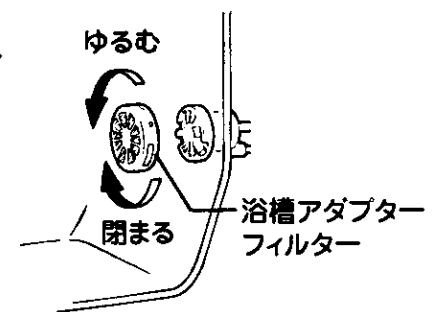


⚠ 注 意

●貯湯タンクユニットの操作カバーは閉じる。
開けておくと雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。

浴槽アダプターのお手入れ（日常）

●浴槽のお湯を排水した後に行ってください。
●浴槽アダプターのフィルターを外し、全体を水洗いします。このとき歯ブラシなどを使用すると汚れがきれいに取れます。



リモコンのお手入れ（日常）

●リモコンの表面が汚れたときは、水にぬらした柔らかい布をかたく絞って、軽く拭き取ってください。

お願い

●リモコン内部には電気部品が入っていますので、水をかけないようにしてください。
●洗剤およびベンジン・シンナー等は使用しないでください。

漏電遮断器の点検（年に2～3回）

●沸上げ、沸き増し中は行わないでください。
●200V電源通電中に貯湯タンクユニットの漏電遮断器テストボタンを押してください。
電源レバーが「入」から「切」になれば正常です。
●点検終了後は、電源レバーを「入」に戻してください。

タンクのお手入れ（年に2～3回）

●沸上げ、沸き増し中は行わないでください。
●タンクのお手入れを行うときは、同時に排水管（溝）のゴミ詰まりなども点検してください。
ゴミなどで排水が流れにくい場合は、水漏れ事故防止のため、据付工事店へご連絡ください。（有償）

タンクのお手入れ手順

- ①給湯機用止水栓を閉じる。
- ②逃し弁を開く。
- ③排水栓を約1～2分間開く。
- ④汚れがなくなったら排水栓を閉じる。
- ⑤給湯機用止水栓を開く。
- ⑥排水口から勢いよく水が出てきたら、逃し弁を閉じる。

停電したとき

この給湯器はメモリ機能が付いていますので、お客様が設定された「時刻」や「沸き上げモード」などは記憶されています。ただし、時刻がずれることがありますので、このときは必ず時刻を合わせ直してください。（正しい時刻に合わせないと、電気料金が割高になる場合があります。）（P11 参照）

停電したときの動作

- リモコンの設定は停電前の設定に戻ります。
- 沸き上げ途中に停電した場合、停電終了後に沸き上げを再開します。
- 自動湯張り中に停電した場合、停電終了後には自動湯張り設定は解除されていますが、再度ふろ自動ボタンを押せば継続運転します。
- 停電時も停電前の設定温度で出湯可能です。ただし、停電したタイミングやタンク内湯温の変化や給水量の変化により、設定温度で出湯できない場合があります。
- 蛇口からお湯を使用中に停電になった場合は停電前の設定温度となります。

断水したとき

- 断水したときや近くで水道工事が行われるときは、予め温水器専用止水栓を閉じてください。（閉じると給湯機からのお湯が止まります。）
閉じないでそのまま使用すると、濁った水で貯湯タンクユニット内の減圧弁（ストレーナ部）が目詰まりし、湯量が減少したり、お湯が濁る原因になります。工事が終了したら、蛇口を開き、水の汚れがなくなったのを確認してから、温水器専用止水栓を開いて、ご使用ください。
- 断水時に湯張り操作をした場合、給水ができないためにエラーが表示されることがありますので、断水が終わるまで使用しないでください。
間違ってもエラーが表示された場合でも、断水が終わって問題が解決すればエラー表示は消えます。また、一般給湯においても、給湯栓を開けたままにしないでください。

点検のおすすめ（有料）

- 本機を少しでも長くお使いいただくためには、専門技術者による点検および消耗品の交換が必要です。
詳細はお買い上げの販売店または販売会社（別紙 アフターサービス連絡先一覧表を参照）へお問い合わせください。

故障かな？ と思ったら

こんな時は故障ではありません

●ヒートポンプユニットが運転／停止を繰り返す

気温が低いときは、熱交換器の除霜のためファンの運転／停止を繰り返します。

●排水口からお湯が出ている

沸き上げ運転時は、貯湯タンクユニット内の水の温度が上昇し膨張します。この膨張分が逃し弁から排水されます。

●夜間時間帯になっても、すぐに沸上げを行わない (ヒートポンプユニットが動いていない)

給水水温が高い場合や残湯量が多い場合は、夜間時間帯になってもすぐ沸上げを行いません。夜間時間帯が終了する時刻に合わせて、沸上げを完了させます。(ピークシフト機能)

●設定した沸上げ温度まで沸上がらない

以下の状態では、設定した沸上げ温度まで沸上がらない場合があります。また、配管からの放熱や外気温度の低下が大きい場合も同様です。

①台所リモコンに「沸上中」が表示されているときにお湯を使用した場合

②沸上モードの設定を変更した場合

③給水水温が低く、残湯量が少ない場合

●給水水温・・・10℃以下

●残湯量・・・20L未満

④外気温度が低い場合

外気温度が－5℃以下になると、沸き上げ温度を自動的に低く調整します。(ヒートポンプユニット保護のためです。リモコンでの沸上げ温度設定に関係なく低く調整します。)

●沸上モードを「たっぷり」に設定したが、湯温が低い

夏季で外気温が高い場合、沸き上がり湯温が70℃程度になる場合があります。

また、冬季の特に寒い日は、75～80℃で沸き上げることがあります。

(沸き上げ時間が不足する場合は、沸き上げ温度を下げる場合があります。)

●シャワーを使用中に、急に湯温が低くなる事がある

シャワー使用中に、ふろ湯張りや高温さし湯をした場合、ふろ側にお湯が引っ張られて、一時的にお湯が行かなくなることがあります。

●沸き上げ中、ヒートポンプユニットから水が出る

ヒートポンプユニットが大气から熱を吸収するときに、結露した水が出てきます。

●運転停止をしてもヒートポンプユニットが動く ●運転モードを「深夜のみ」に設定していても昼間にヒートポンプユニットが動く

外気温度が低下すると、自動で凍結防止運転を行うため動きます。

●満タンボタンを押しても、沸上げを開始しない

タンク内が沸上がっている場合は、沸上げを行いません。

満タン沸増し設定をすると、タンク内のお湯が一定量以上減ったとき自動的に沸上げを行います。

●ヒートポンプユニットから水蒸気が出る

冬季特に寒い日に、霜がつくのを防止するため除霜運転をする場合があります

●お湯が白くにごって見える

水中に溶け込んでいた空気が、蛇口を開けたときに細かい泡となって出てくる現象です。少し時間を置くと消えます。

●お湯から油が出る、お湯が臭い

初めてご使用になる場合、配管工事での油の臭いがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。

●朝は高温のお湯があったが、夜になると極端に湯温が低くなった。

(例：朝 85℃程度であったが夜 70℃以下になった)

前日のお湯の使用量が少ない場合、次の日に残湯が加熱されないまま多量に残る事があります。

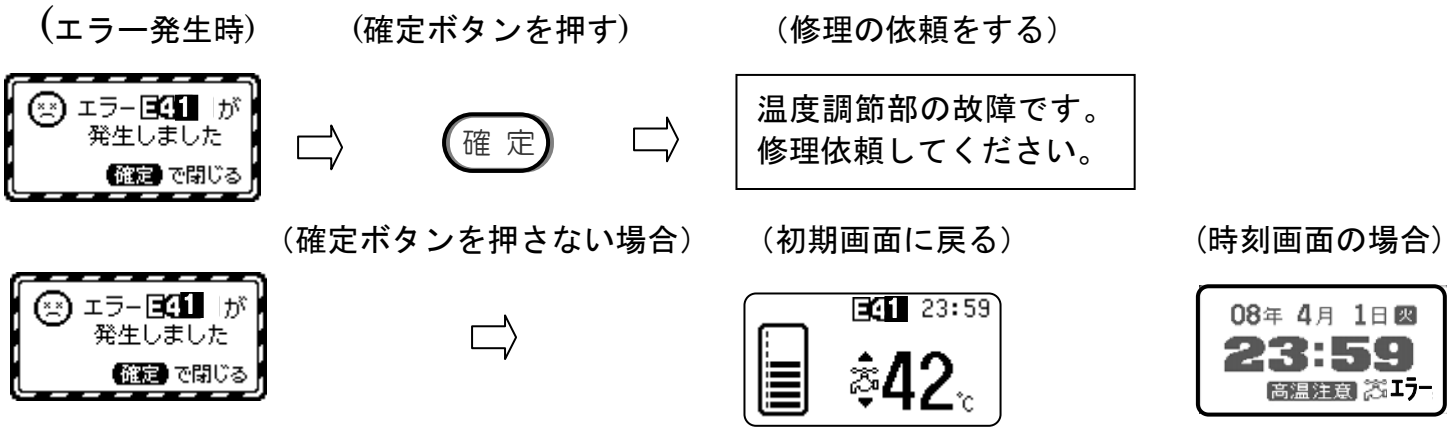
本給湯機は、寿命等の関係から、60℃以上のお湯(残湯)は再加熱しないようになっているためです。

(P46 参照)

エラー表示と処置について

●エラー表示した場合、サービスマンの点検が必要です。お買い上げの販売店または販売会社（別紙アフターサービス連絡先一覧表参照）へお問い合わせください。

●エラー発生時のリモコン表示（E41-給湯混合弁異常が発生）



タンクユニット関係のエラー表示

エラーコード	原因	処置
E01～E08 (※4)	残湯センサ故障（断線・短絡）	残湯センサの点検・交換（※1）
E11	外気温センサ故障（断線・短絡）	外気温センサの点検・交換（※1）
E12～E19 (※3・※4)	残湯センサ故障（温度勾配）	各センサの点検・交換（※1）
E23	沸き上げ動作時、温度上昇なし	
E32	水温センサ故障（断線・短絡）	水温センサの点検・交換（※1）
E36	タンク－HP配管逆接続（試運転時）	配管を正規に接続する。
E38	満水確認エラー	タンクの満水を確認する。
E41	給湯MIX弁異常	給湯MIX弁の点検・異常（※1）
E42	給湯フローセンサ故障	給湯フローセンサの点検・交換（※1）
E43	給湯温度センサ故障	給湯温度センサの点検・交換（※1）
E51	風呂MIX弁異常	風呂MIX弁の点検・異常（※1）
E52	風呂フローセンサ故障	風呂フローセンサの点検・交換（※1）
E53	風呂温度センサ故障	風呂温度センサの点検・交換（※1）
E54	風呂電磁弁故障	風呂電磁弁の点検・異常（※1）
E55	水位センサ故障	水位センサの点検・交換（※1）
E56	循環フロースイッチ故障	循環フロースイッチの点検・交換（※1）
E57	ふろ配管不良（漏れ・詰まり・潰れ他）（試運転時）	風呂配管の点検・修理し再度ふろ試運転
E59	試運転浴槽栓忘れ（試運転時）	浴槽の栓がされているか確認し再度ふろ試運転
E60	浴槽係数なし または一部なし	再度ふろ試運転
E71	風呂湯温センサ故障	風呂湯温センサの点検・交換（※1）
E72	熱交換後湯温センサ故障	熱交換後湯温センサの点検・交換（※1）
E75	熱源循環ポンプ故障	熱源循環ポンプの点検・交換（※1）
E81	HP沸き上げ温度過昇異常	過昇防止器の点検・交換（※1）
E82	電動三方弁異常（循環側固着）	電動三方弁の点検・異常（※1）
E83	電動三方弁異常（沸上側固着）	電動三方弁の点検・異常（※1）
E84	電動三方弁異常（中間位置固着）	電動三方弁の点検・異常（※1）
E91	制御基板故障（AD変換異常）	制御基板のリセット・点検・交換（※1）
E92	台所リモコン通信異常（応答なし）	本体側の電源間違い、ケーブルの短絡を確認
E93	浴室リモコン通信異常（応答なし）	
E94	サブリモコン通信異常（応答なし）	
E95	HP通信異常（応答なし）（※2）	電源ケーブル（3芯）の接続確認
E97	HPユニット・貯湯タンクユニット組み合わせ不適合（※2）	組み合わせ機種の確認をしてください

※1 サービスマンの点検が必要な項目です。
※2 HP：ヒートポンプの略です。
※3 「E17」は400Lタイプのみで500Lタイプは表示しません。
※4 「E07」「E18」「E19」は500Lタイプのみで400Lタイプは表示しません。

エラー表示と処置について（つづき）

HPユニット関係のエラー表示

エラーコード	原因	処置
H03	冷媒圧力高圧異常	各部品の点検・交換またはHPユニット修理 (※1・※2)
H04	冷媒出口センサ異常	
H05	給水センサ異常	
H06	沸き上げセンサ異常	
H07	フロストセンサ異常	
H09	外気温センサ異常	
H11	吐出温センサ異常	
H15	ファンモータ異常	
H16	給水ポンプ異常	
H19	冷媒吐出温度異常	
H27	異種電源接続異常	
H23～H29	コンプレッサまたはHP ECU 異常	
H31	圧力センサ故障	
103	高圧異常	
117	沸き上げ温度高温検出（高圧側）	
120	沸き上げ温度高温検出（高圧側）	
121	沸き上げ温度低温検出（低圧側）	

- ※1 サービスマンの点検が必要な項目です。
※2 HP：ヒートポンプの略です。

エラーは出ていないが、お湯が足りない事がある場合

- お湯は沸いているのに、夜にお湯を使用すると足らなくなる事がある場合、前日の残り湯が多く残っていた可能性があります。
- 1日～2日家を留守にしている、殆どお湯を使用していなかった時。
 - 節水のため、2日に1回しかお風呂に入らない事がある時。

解説

前日のお湯の使用量が少なかった場合、一定量使用すると急に湯温が下がる場合があります。
（例：朝は85℃であったのに夜は70℃程度になっていた）
これは、寿命等の関係から、約60℃以上の残り湯の再加熱はしないようになっていて、前日の残り湯がそのまま加熱されずに残っているためで、故障ではありません。

前日

残湯

湯

水

→

深夜

当日沸き上げ

湯

前日の残り

残湯

水の部分は夜間に沸き上げを行うが、残湯分は沸き上げをしません

→

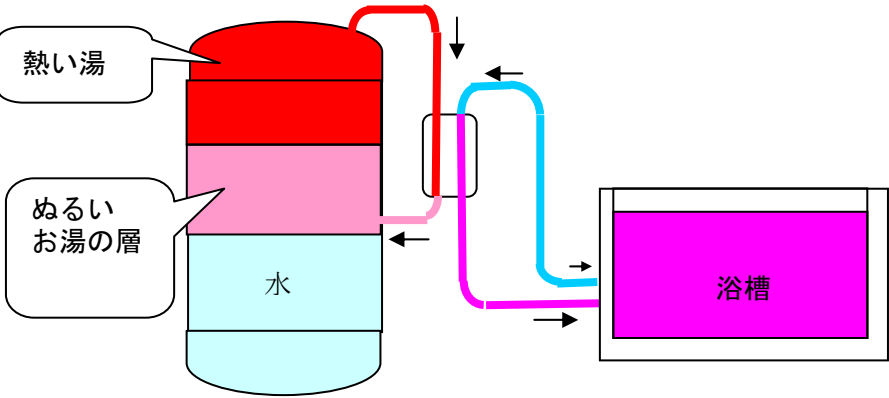
当日夜

残湯

給湯

沸き上げ分を使用すると残湯が出る

エコキュートに関するQ & A

質 問	回 答
前日の浴槽残り湯を沸き上げたいのですが、問題はありませんか。	「追いだき」は可能ですが、タンク内のお湯と浴槽内のお湯(水)を熱交換した後、ぬるくなったお湯がタンク内に戻るため、ぬるいお湯の層が増えますので、「追いだき」は、できるだけ当日のみとし、毎日湯張りをしていただく事をお奨めします。  注意：60℃以上の残り湯は夜間沸き上げができないので、翌日に湯量不足となる場合があります。
「おまかせ節約」で使用して、湯切れの心配はありませんか。	「おまかせ節約」は無駄な湯沸しを控え、最小限の量(湯温)で沸かすため、お湯をたくさんお使いになられるご家庭では「たっぷり」または「おまかせ」でご使用ください。
「おまかせ節約」で使用していますが、湯温が65℃にしかありません。	お湯の使用量が少ないご家庭では、学習機能で最低湯温の65℃となることがあります。熱いお湯が必要な場合は「たっぷり」または「おまかせ」でご使用ください。
沸き上げ設定を変更して、「満タン沸き増し」をしたが、湯温が上がりません。	タンク内の湯温分布を均一にする目的で、沸増しの湯温は、夜間沸上げを行った温度としています。 よって、「おまかせ節約」で使用中に、昼間時間帯に「たっぷり」へ変更して「満タン沸き増し」しても、沸増し湯温は、夜間沸上げするまで変わりません。
残湯があるのに「追いだきに必要なお湯が無いので、追い炊きできません」とガイダンスする。	残湯の表示は 45℃以上あれば表示しますが、追いだきは、タンク内に 50℃以上のお湯が無いと沸き上げができません。 沸き上げ湯温が低い可能性があります。「おまかせ節約」に設定されている場合は「たっぷり」または「おまかせ」でご使用ください。
沸き上げ設定を「たっぷり」にしているが90℃にならない。	外気温により沸上げ温度を制限しています。 HPユニット→タンクユニット間の配管長さや保温状態により、多少の温度低下があります。また、保温材で保温していますが、時間経過とともに湯温は下がります。
深夜電力料金制度では使用できませんか	機器の制御をするため常時電源を必要としています。必ず時間帯別料金制度でご使用ください。
井戸水で使用できますか	井戸水・地下水等は、飲用には問題なくとも、金属に対して悪影響を及ぼす事がありますので必ず水道水でご使用ください。 水質が原因で不具合が発生した場合、保証期間内であっても有償修理となります。
太陽熱温水器を接続できますか	給水配管には接続できません。お湯が沸かなくなります。 また、太陽熱温水器単独使用でも、浴槽に湯はりをした後に追いだきをするると、“お風呂に水がありません”とガイダンスされ、追いだきをしません。

保証とアフターサービスについて

1 保証書について（別添付）

- 保証書は必ず「工事店名（販売店名）」「据付日」などをご確認の上、工事店からお受け取りください。また、内容をよくお読みのあと大切に保管してください。（取扱説明書、据付工事説明書なども保証書と一緒に保管してください。）

2 保証内容について

- 保証期間は据付日から5年間です。
- 正常な使用状態で、この期間内に万一故障が生じた場合は、保証書の記載事項にもとづき「無償修理」いたします。
- ご使用になる水質が上水道基準を満たしていない場合、これが原因で発生した原因により発生した故障および損傷については無償修理できない場合があります。
- 無償保証期間経過後の故障修理については、有料で修理いたします。
（部品交換修理が困難な場合や修理費用が多額となる場合は、機器交換などのご相談をする場合があります。）

3 点検と修理について

- ご不審の点がございましたら、工事店または最寄りの販売会社に点検・修理を依頼してください。

4 補修用部品の保有期間について

- 当社はこの電気給湯機の補修用部品を製造後8年保有しています。
補修用部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5 修理を依頼されるときは

- 「故障かな？ と思ったら」（P44）にしたがってお調べください。
修理を依頼される場合は、工事店（販売店）にご連絡ください。

保証期間中は

- 修理に際しましては、保証書をご提示してください。保証書の規定にしたがって工事店（販売店）が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 補修用部品の保有期間内は、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容について

- ①品 名：中機 ヒートポンプ式電気給湯機
- ②形 名：前カバーの製造銘板に表示してあります。（CS-FHP400WTU-10 等）
- ③お買い上げ日：年 月 日
- ④故障の内容：できるだけ具体的に（エラーが発生している、××からお湯が漏れている等）
- ⑤お名前・ご住所・お電話番号

■修理・その他お問い合わせは

据付工事店（販売店）または販売会社（別紙 アフターサービス連絡先一覧表を参照）にご連絡ください。

仕 様

タ イ プ			追 だ き フ ル オ ー ト	
システム	型 式		CS-FHP400W-10	CS-FHP500W-10
	適用電力制度		季節別時間帯別電灯／時間帯別電灯対応通電制御型	
	種類（設置場所）		屋外型	
	定格電圧・周波数		単相200V 50/60Hz	
	沸き上げ温度		約 65℃～90℃（運転モードによる）	
	安全装置		漏電遮断器、温度過昇防止器	
	時計機能		24 時間表示、リチウム電池による停電補償、誤差 ±30 秒/月	
	停電時給湯		給湯口（浴槽除く）から給湯可能（※7）	
	年間給湯効率（APF）		3.1	3.1
貯湯タンクユニット	型 式		CS-FHP400WTU-10	CS-FHP500WTU-10
	タンク容量		400L	500L
	設置場所		屋外専用	
	外形寸法		（幅）700mm×（奥行）794mm×（高）1956mm	（幅）700mm×（奥行）794mm×（高）2298mm
	質 量		97kg（満水時：497kg）	106kg（満水時：606kg）
	最大使用圧力		190kPa	
	凍結防止ヒーター		約36W（ON：3℃，OFF：10℃）	
	風呂保温時消費電力		133W（最大）	
	台所リモコン・浴室リモコン		音声ガイダンス 、インターホン	
ヒートポンプユニット	型 式		CS-HPU4510	CS-HPU6010
	設置場所		屋外専用	
	沸き上げ能力		4.5kW	6.0kW
	中間期加熱能力（※2，※3）		4.5kW	6.0kW
	中間期消費電力（※3）		1.025kW	1.365kW
	中間期COP（※3）		4.4	4.4
	夏期加熱能力／消費電力（※2，※4）		4.5kW/0.900kW	4.5kW/0.990kW
	冬期加熱能力／消費電力（※2，※5）		4.5kW/1.160kW	6.0kW/1.620kW
	冬期高温加熱能力（※1，※2，※6）		4.5kW	6.0kW
	冬期高温消費電力（※1，※6）		1.500kW	2.000kW
	外形寸法（幅×奥行×高）		820mm×300mm×650mm	820mm×300mm×650mm
	質 量		52kg	54kg
	運転音（※7）	中間期（※3）	38dB	40dB
		冬 期（※6）	43dB	45dB
	冷媒名（封入量）		CO ₂ （0.825kg）	CO ₂ （1.000kg）
	運転電流（※8）		6.10A	7.30A
	最大電流		14.7A	16.0A
待機電力（※9）		7.5W	7.5W	

記1 年間給湯効率（APF）は、（社）日本冷凍空調工業会の規格である JRA4050:2007R に基づき、消費者の使用実態を考慮に入れた給湯効率を示すため、1年間を通して、一定条件のもとに運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量を表したものです。
（年間給湯効率＝1年で使用する給湯に係る熱量÷1年間で必要な消費電力量）

記2 中間期 COP は、消費電力 1kW あたりの加熱能力を現したものです。（中間期エネルギー消費効率＝中間期加熱能力÷中間期消費電力）

※1 低外気温時は除霜の為、加熱能力が低下することがあります。
※2 沸き上げ終了直前では加熱能力が低下することがあります。
※3 作動条件：外気温（乾球温度／湿球温度℃）16℃／12℃、水温 17℃、沸き上げ温度 65℃
※4 作動条件：外気温（乾球温度／湿球温度℃）25℃／21℃、水温 24℃、沸き上げ温度 65℃
※5 作動条件：外気温（乾球温度／湿球温度℃）7℃／6℃、水温 9℃、沸き上げ温度 65℃
※6 作動条件：外気温（乾球温度／湿球温度℃）7℃／6℃、水温 9℃、沸き上げ温度 90℃
※7 JRA4050 に準じ測定
※8 中間期条件下での測定
※9 凍結防止運転を除く

注意：低外気温度時は除霜の為、夜間時間帯の間に貯湯容量全量を沸き上げできないことがあります。

製品形名＜製造番号＞	CS－FHP	形＜	＞	据付工事店（販売店）の店名・住所・電話番号
リモコン形名	台所リモコン	F－01K	浴室リモコン	F－01B
お買い上げ日	年 月 日			

愛情点検



★長年ご使用の給湯機の点検を！

こんな症状はありませんか

- 接地場所が濡れている。
- お湯が早くなる。
- 時々漏電遮断器がはたらく。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源ブレーカー及び本体の漏電遮断器を切り、給水配管専用止水栓を閉じてから、据付工事店に点検・修理（有料）をご相談ください。



中国電機製造株式会社

本社 〒732-8564 広島市南区大州四丁目4番32号 フュージョンIP 050-5524-1355